てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
47
山本サトシ
日下秀憲
©2013 Pokémon
©1995-2013 Nintendo／Creatures Inc.／GAME FREAK inc.

POCKET MONSTERS SPECIAL 47

• Art •

Satoshi Yamamoto

• Story •

Hidenori Kusaka

このお話は――

権威ある研究者より「ポケモン図鑑」を託された少年・少女〜図鑑所有者たち〜がポケモンと共にすごし、戦い、成長する物語である――!!!!

WHITE

いつかの時代、どこかの場所。ポケモンリーグ優勝を夢見るトレーナー・ブラックが、アララギ博士から「ポケモン図鑑」とポカブを受け取り旅立った！

ひょんなことからポケモン芸能事務所社長・ホワイトと出会い、社員になったブラックは、ライモンジムでも勝利。ホワイトもミュージカルを成功させる。

しかし、そんなホワイトの前にNが出現。ぷぷちゃんはNについていってしまった。自分を見つめ直すべくバトルサブウェイ乗車を決めるホワイト。そんな彼女と別れたブラックは再びひとり、リーグ出場条件であるバッジを集めつつ、会場を目ざす!!

ホワイト

ポケモン芸能事務所「BWエージェンシー」の社長。一流のポケモンタレントを育てることが夢。仕事に対する責任感が強く、「タレント」のためならどんな苦労もいとわない。

アーティ

ヒウンシティに住む芸術家であり、ヒウンシティジムリーダー。

アロエ

シッポウシティジムのジムリーダー。博物館の館長も務めている。

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
10
BLACK
舞台～イッシュ地方～
近代的な発展をとげた、巨大な地方。いくつもの橋で結ばれた数かずの街がある。中央には摩天楼がそびえ立つヒウンシティがあり、地方全体のシンボルにもなっている。
ブラック
ポケモンリーグ優勝を目ざすトレーナー。先ざきまでよく調べ、準備する計画性と、心に火がつくと止まらない熱血性を併せ持つ。また、目で見た情報を頭の中で組み立て、真実を見つけ出す"推理タイム"を特技とする。
ノボリ・クダリ
バトルサブウェイの車掌。サブウェイマスターとして挑戦者の勝負に対応。
カミツレ
ライモンシティジムのジムリーダー。モデルとしても人気を集めている。
ヤーコン
ホドモエの鉱山主。「ダークストーン」と呼ばれる謎の石を発掘する。

もくじ

第489話 VSガマガル 7
第490話 VSトルネロス・ボルトロス 33
第491話 VSバニプッチ 58
第492話 VSドリュウズ 85
第493話 VSワルビル 111
第494話 VSココロモリ 137
第495話 VSスワンナ 163

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#489
VSガマガル
GAMAGARU
はねばし
「跳橋」

だだだだ
ぐっ!
パッ

はー…、
まいったなァ。

次に目指すは
5つめのジムのある
ホドモエシティ。

そこへ行くには
この跳ね橋を
渡んなきゃ
なんないんだけど…。

どうでした、
カミツレさん!?
留守だったわ。
いちおうメッセージは
残しておいたけど…。
乗って、
ブラックくん。
あれ、アイドルの
カミツレちゃん!?
いっしょにいる
男の子はだれ?
まさか彼氏?
うわーん!
オレの
カミツレちゃんが～～!
ホドモエの跳ね橋って
下の川を
船が通るときに
上がったり下がったり
するんでしょ?
それを管理する人が、
上げっぱなしにしたまま
留守にするなんて…!
無責任だな!
どーゆーヤツだよ!!
ヤーコンって
男よ。
ヤーコン?
ん?
ホドモエ…。
ヤーコン…。

ホドモエのジムリーダー、ヤーコン!?

そうよ。

ワルビル、ガマガル、ドリュウズを使うじめんタイプのエキスパート。

大地をふるわす攻撃は、ジムリーダー一のパワーよ。

本業は鉱山開発業。人からは「鉱山王」と呼ばれている…。

そっちとジムリーダーがいそがしくてほったらかしになってるんじゃないか?

でも、いそがしいのは今に始まったことじゃないし。

これまではどれ一つとしておろそかにしたことがないわ。

ヘンよね。

さ、ここで
まってて。
橋がおりたら
まっ先に
渡れるわ。

ホワイトちゃんは
バトルサブウェイに
乗車したけど、
あなた1人で
だいじょうぶ?
だ、だいじょうぶ
ですよ!!

じゃあ、わたしは
仕事があるから。
ヤーコンは
クセのあるオッサン
だけど、がんばって!
ありがとう、
カミツレさん!

あー!
早く
おりねえかなあ!

やった!!

む。
ゴ
ゴ
むむむ。
ゴ
ゴ
むむむむむ！
ゴ
ゴ
だ〜〜〜!!!
まちきれねえええ!!!
カミツレさんのメッセージを聞いたヤーコンさんが橋をおろしてるってことは、
橋のむこうにヤーコンさんがいるってことだろ!?
つまり!!
橋を渡れば四ジム戦てことだよな!?　だよな!?
行くぞ！チュラ、チャオ、ムシャ!!
これもトレーニングだ!!
かけ上がれ!!

うおおおおおおおお!!

オレはポケモンリーグで、
優勝するぞおおおおおおおお!!!
絶対絶対絶対絶対
優勝するからなああああああ!!!

!?

あれ？なんだ、あの子？
おーい!! いつからそこにいたんだ～～～!?
キシシ

ゴ
おわわわ！
また下がる〜!!!
ゴ
ゴ
また
上がる〜〜〜!!!
ゴ
ゴ
な、なに
やってんだよ!?
ヤーコンさん!!
なんのつもりで
こんなことを〜!!!
と、止まった。

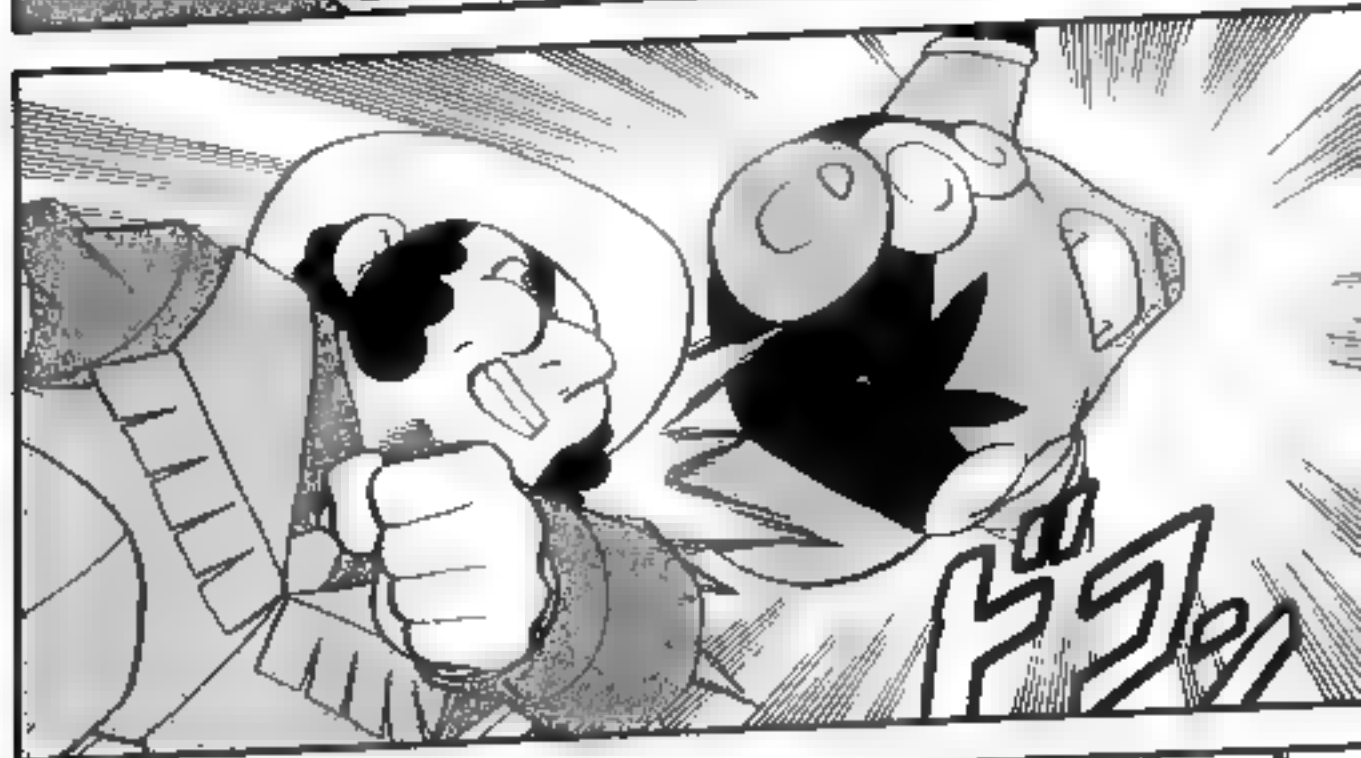
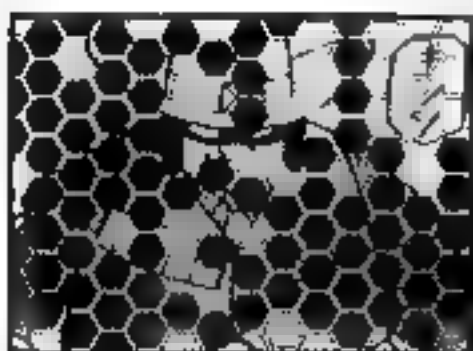
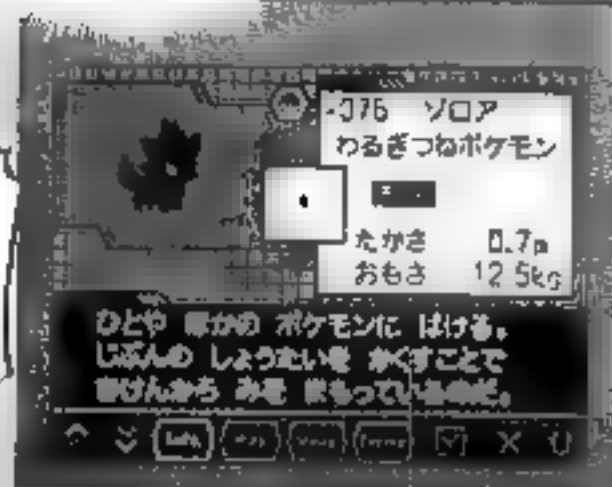
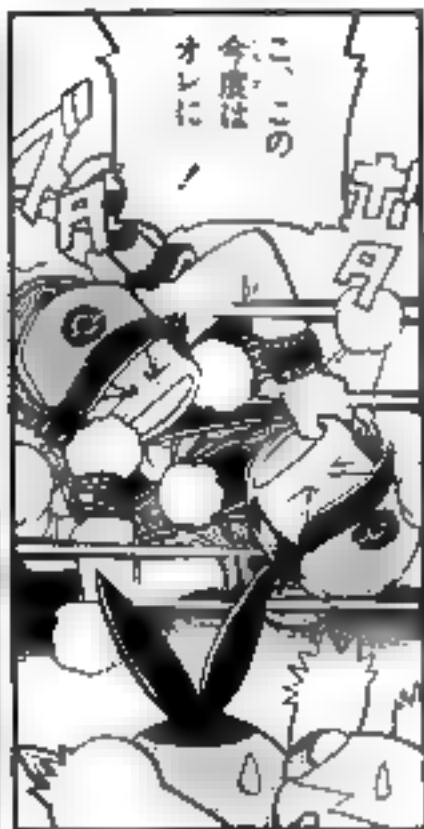
この特殊グローブがあるから。

感電の心配はないけど…。

ぶぎゃ!!
んな、んな!
びよよよ
キバゴ?
キテン
おひょおお!!

どういうことだよ、クソ～～～～!!
ズル
ズル
プラン
ブラン
はひ～。
ゴ
ゴ
ガ
ガシャアーン!
うわあっ!!
閉じる!はさまるうう!

と、とっとと
渡っちまおう。
うん？
ヤ、ヤーコンさん！
じゃ、今のも
ヤーコンさんが!?
なんで!!
ま、また…！

ちっくしょォォ!!
どんな理由だろうが、
ジムリーダーだろうが
絶対に許さねえ!!
だおお!!
ヤーコン、てめえこの
迷惑ジムリーダーがああ!!!

キシシ

え？
えええええ？

ちょ、
あんた、ホントにジムリーダーかよ!?

キシシ

ムシャ！

キシシ

キシシ

キシシ

同じ笑い方。
檻の先にいた子ども。
糸を切ったキバゴ。
そして
檻を上げ下げしたヤーコンさん!

正体は、
ただ一つ!!

特性「イリュージョン」を持つわるぎつねポケモン。
いろんな人やポケモンに化けてオレたちをほんろうしていたのは…
もや
もや
ゾロア!!
ゾロア
わるぎつねポケモン
たかさ 0.7m
おもさ 12.5kg
ひとや ほかの ポケモンに ばける。
じぶんの しょうたいを かくすことで

くるん
ぱっ!
ひるむな!!
化けてるだけだ!!

チュラもか!!

くそっ!
化けていると
わかってても
見た目強そうな
ポケモンに
なられたら、
どうしても
身がすくんで
しまうか!!

わわわ!!

こ、この今度はオレに!

こっちがゾロアだ!!
こっちをねらえ!!

ダメだ!
とまどわせるだけだ!!

よォし!ここは!
ムシャ!ニセモノを撃て!!

ぎゅん!

はっ! よくできました。

ボイン!
ボイン!
そっくりに化けたのにって思ってるだろ、ゾロア?

そいつはオレの「夢」に反応してついて来てる。
いくら姿形を似せたって、あふれる「夢」があるかないかで見抜かれちまうのさ。

でも、じつはまあまあビビッてたけどな。
ダッ
おい、まて！
深追いはやめときな、ぼうず。
アイツを追っぱらっただけてよしとしようぜ。
ヤ、ヤーコンさん!?
今度はホンモノ?
おいおい、ゾロアは口をきかんだろ!
本来ならこの橋は船の往き来に合わせて
開閉スケジュールは決まっとるのだ。
だがプラズマ団とかいうヤツらの動き、そのウワサが耳に入ってな。
ホドモエへの侵入を防ぐために、数日前から上げっぱなしにしていたのだ。

そこへもってきて あのゾロアが 操作盤をイタズラ したもんで、 すっかりシステムが イカレちまってな。
ようやく 修理できた。
それは そうと…。
ワンが必死で 修理してるとき、 なーんか ふゆかいな言葉が 聞こえてきた んだが…。
迷惑ジムリーダー とかなんとか…。

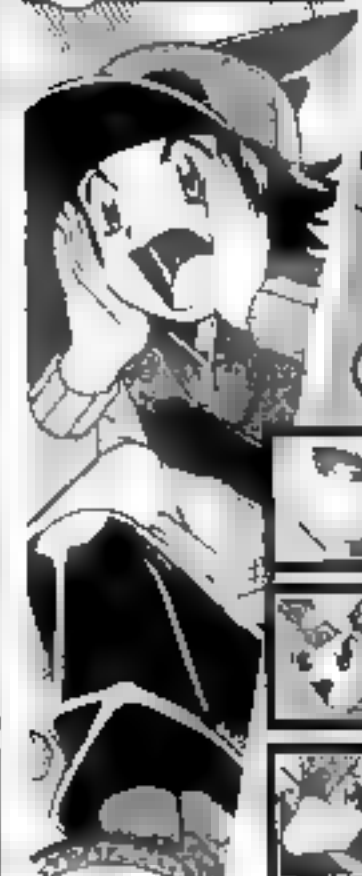
あ、あれは ゾロアに だまされて つい…。
ほほう、 言いわけは それだけか?

許さん!!

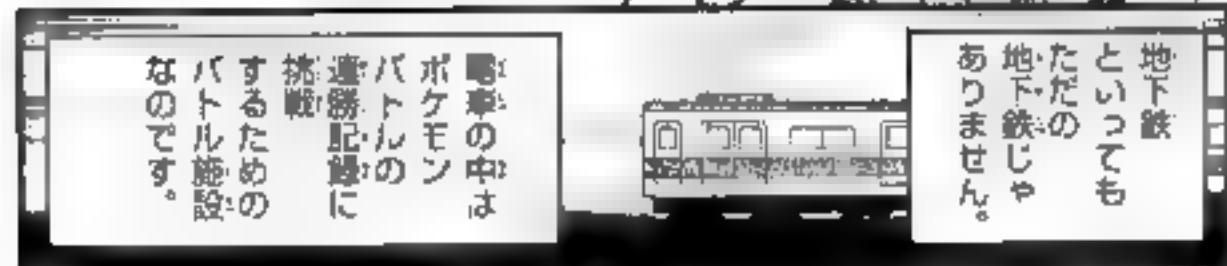
わ〜〜〜、 ごめんなさ〜い!!

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#490
VSトルネロス・ボルトロス
TORNELOS・VOLTOLOS
ふうらい
「風雷」

アタシはホワイト。

今 ライモンから出発した地下鉄にひとり乗っています。

地下鉄といってもただの地下鉄じゃありません。

電車の中はポケモンバトルの連勝記録に挑戦するためのバトル施設なのです。

その名も、

バトルサブウェイ!!

アタシはここでバトルの修業をしているのです!

えー、次も第1試合——、第1試合でございます。
開始オーライ!

がんばって!! じぇしか!!

あ~~ん、しっかりしてじぇしか~~~!!

挑戦者の負けでございます。
ただ今、0連勝~~~!!

また負けちゃった。なかなかきびしいなあ、どうすればいいんだろ。
あ、あの車掌さん、えっと。
ノボリと申します。
ぼく、クダリ。

敗北なら気にするにおよびませんよ。
今はオープン前の試運転中、どのような状況が起こりうるかシミュレーションが必要です。

あなたさまはそのためのモニターですから。
そ、1勝もできなくてへこんじゃうトレーナーのモニタリング。

う
失礼ですよクダリ。
カッ
カッ
あのね ぼくバトル大好きだから。

早くダブルバトルをおぼえて20連勝して、ぼくと戦って!
カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

まもなく駅に
停車いたしますので
私たちは
運転席を
見てまいります。
あのね、
戦闘不能になった
ポケモンはそこで
回復できるから。

変わった人たちだなし。
ロボットみたい。
アタシが戦って
もらえるのは
だいぶ先になりそう。

ジャクククク

ふーー、
気にしなくていい
とは言われたけど、
さすがに
1勝もできない
ってのはね。

今の手持ちは
この3匹。

シキジカはまだ
捕まえたばかり。

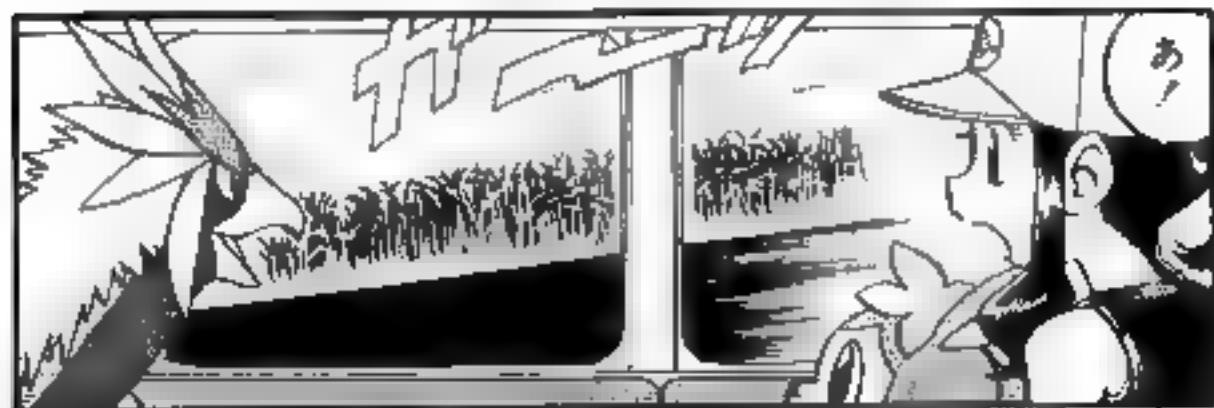
ブラックくんが
貸してくれたウォーグルは
アタシが使うには
強すぎだし。

なぜかついてきた
ジャノビーは
何考えてるか
わからないし。

パァァン!
出発進行ー!

ま、いいわ。アタシはバトル初心者なんだもの。うまくいかなくてあたりまえ。
対戦相手もバーチャルだしゆっくりなれていけばいいんだわ。

あ!

外!!

地下鉄っていうけど、地上に出るところもあるのね!
なんか得した気分。

「小さくもたくましいポケモンは、人生で一番の難敵と向き合い、おびえの芽が息吹いたトレーナーを見つめ、やさしくほほえんだ。」

「この世界
キミのためだけに存在しているわけではない。」

「なぜならば……。」

なぜならば……。

だれかいる!

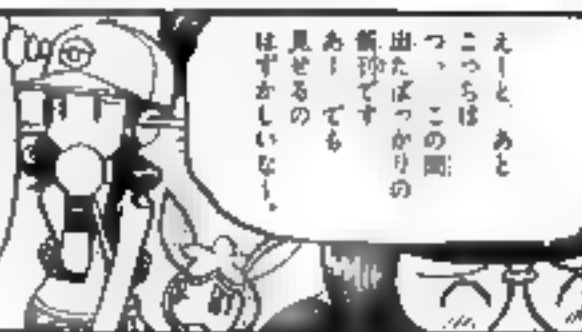
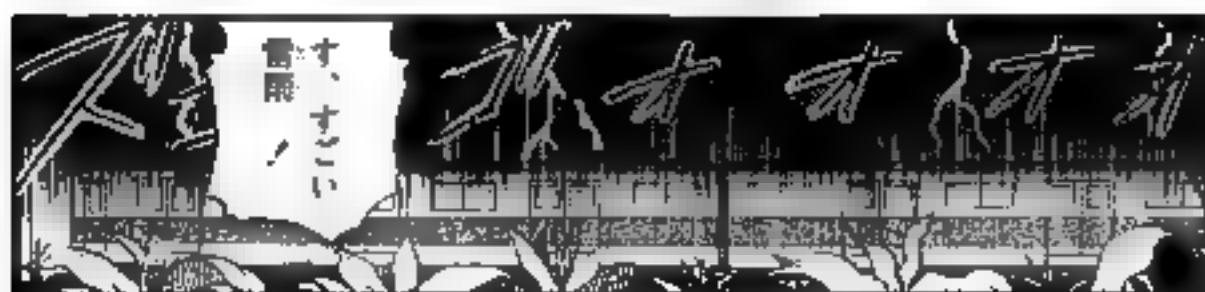
いつの間に!?

……。

しゅ、取材?
ハ、ハイ、アタシ 小説家 なんです。
キャッ言っちゃった!!
いろんなポケモン、いろんなトレーナー、その心のふれあいを 物語にするのが アタシ大好きなんです!
遠くの地方に 取材に行ったりも するんですよ!
これ 取材メモです! 見てください! あ、でも文章 練れてないから はずかしいかも……。
えーと、あと こっちは つ、この間 出たばっかりの 新刊です あ! でも 見せるの はずかしいなー。
どうしよう? やっぱり 知らせなきゃ マズいわよね

キャ――!
非常停止?
今の雷です
す、すごい雷雨!
来ましたね!
本当に取材したかったのはコレなんですよ〜〜〜!!
あ
勝手に駆けちゃ

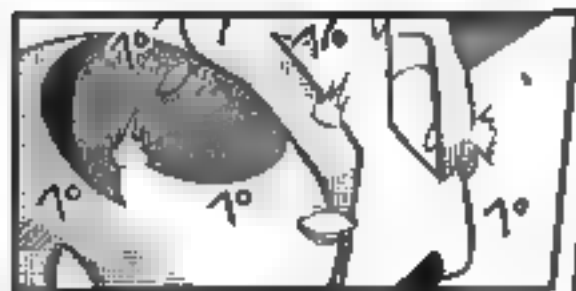
きゃあああ!!

ノボリさーーん!
クダリさーーん!
何してるの!?
あの2匹に
気づいてないの!?

あのね、ノボリ。
今の雷で
自動停止装置が
働いたみたい。
やはり。

嵐がすぎるまで
待つしかないですね
クダリ。

ただ今、非常停車中。天候が回復しだい運転を再開いたします。
しばらくお待ちください。
やっぱり気づいてない！
小説家さんは!?
!!
あ、あぶないですってば!!
電車にもどって!!
雷と大風。
あ～～ん、幻想的ィ～～～!!
ダメだ！聞いちゃいない。
でも、このまま2匹をほうっておいたら地下鉄ももちろんあたり一面の畑や農作物だってダメになっちゃいそう。
ぶつかりあうふたつは戦いをこえた光景を描き出しているのね！

ここは・・・
アタシがやるしかないの？

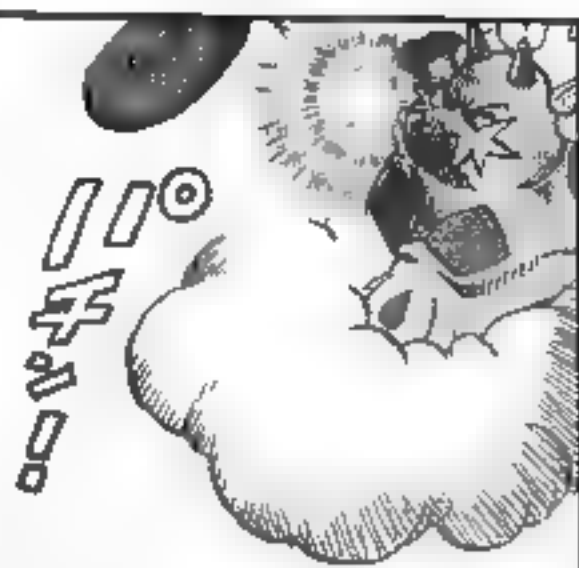
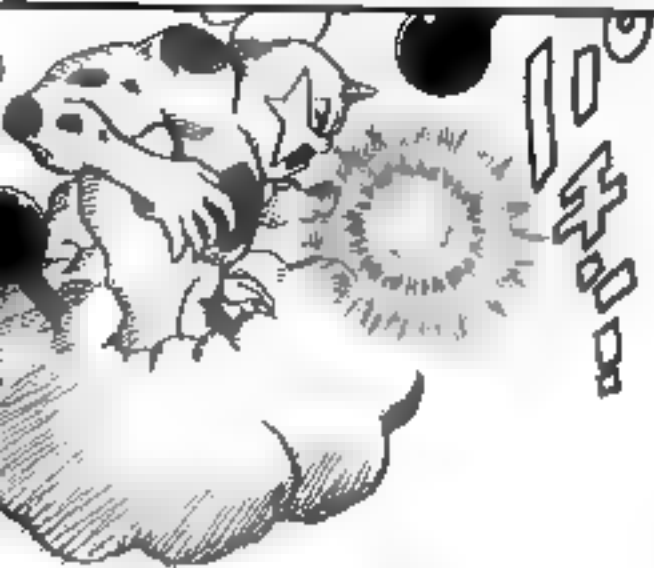
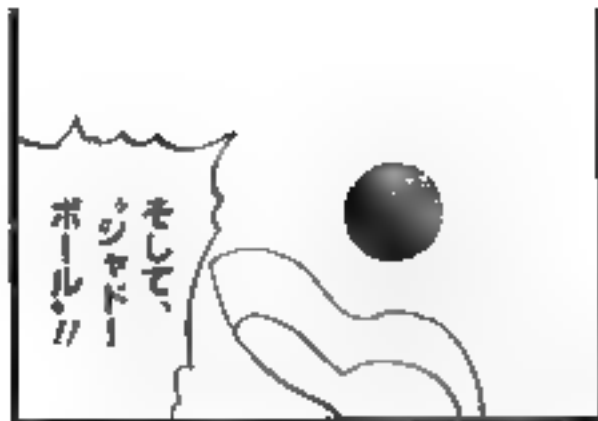
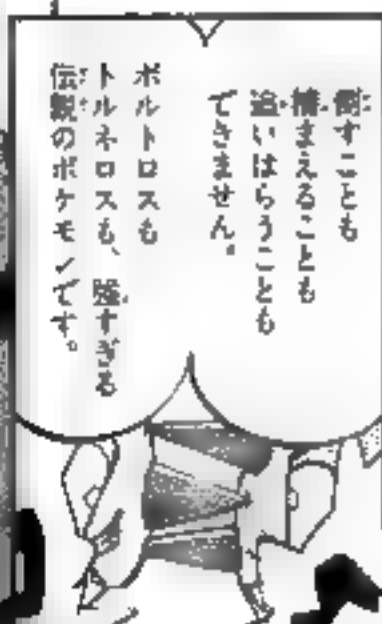
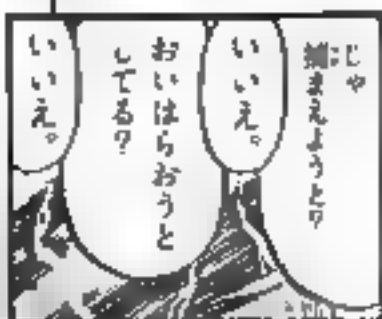
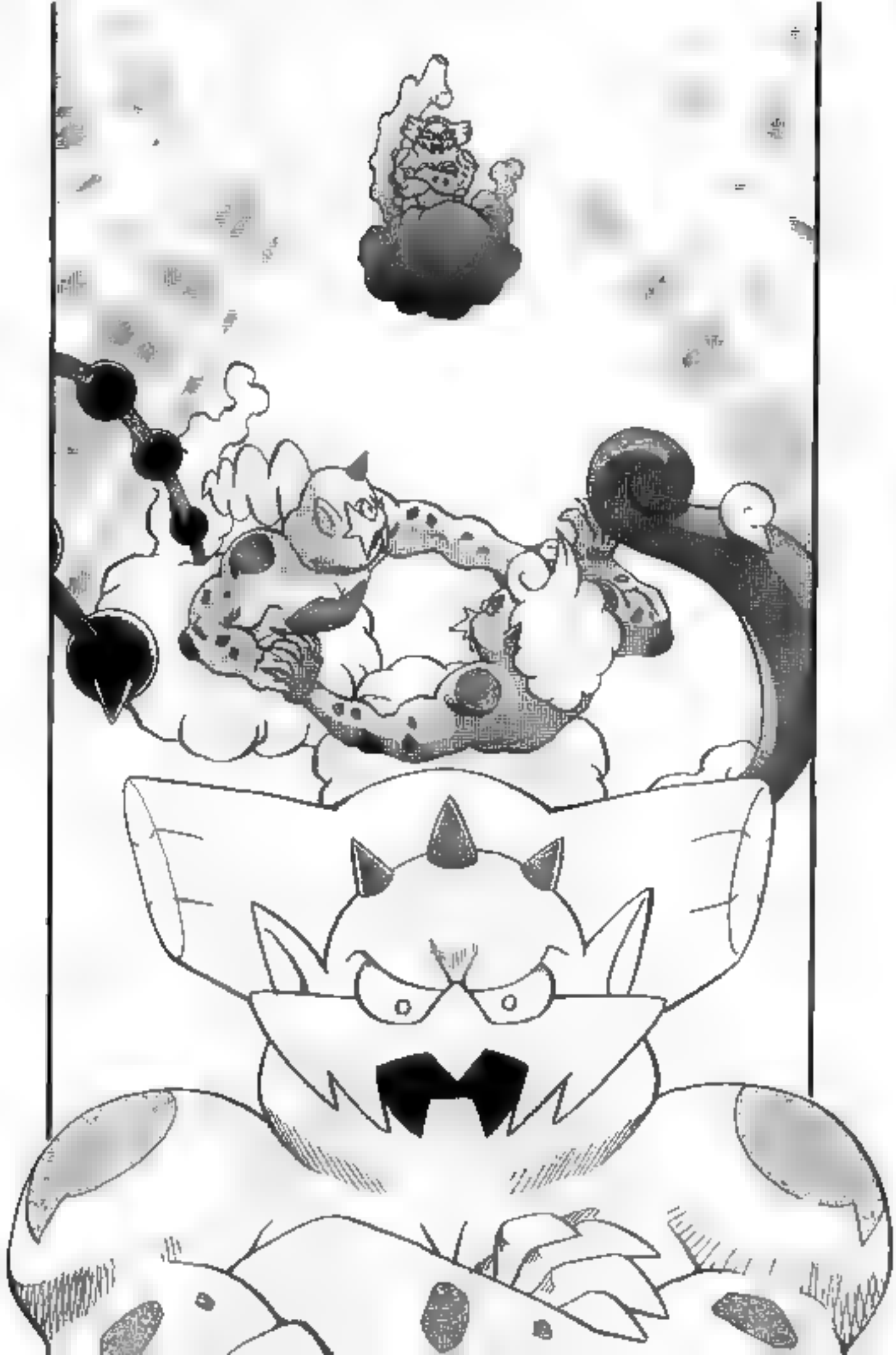
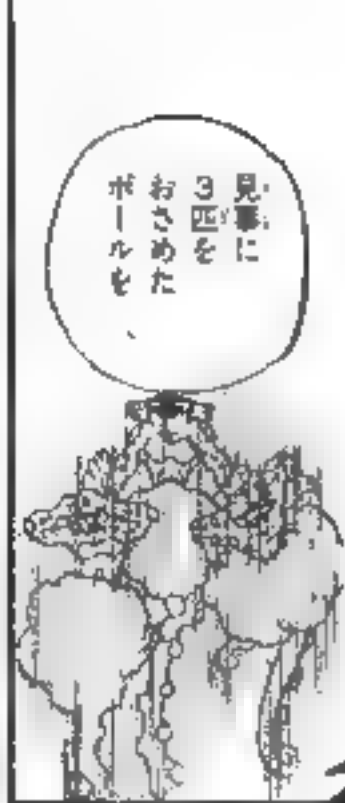
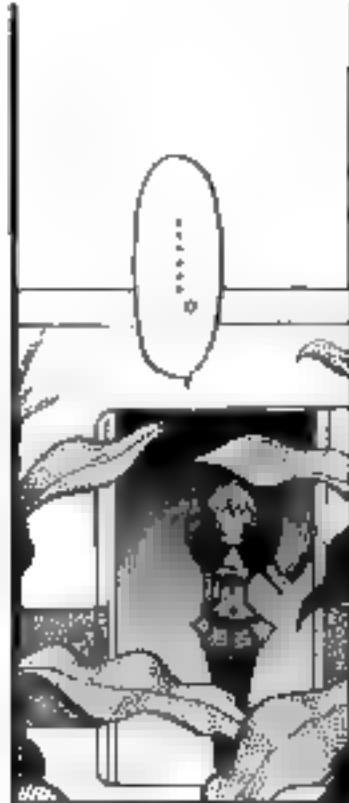
ダメだ――！
気づいてすらなさそ――！

なんてすごい力……！！

まるで、小さいころ読んだ昔話に出てきそうな姿…！

1本角でさ、
カミツレさんに聞いた話だと。
たしかボルトロスって。
そして、もう1匹トルネロスっていうのもいるって。
あら～～～？よく知ってるじゃないですか～～～！
じゃやっぱり。
友人が話してたのを思い出したんです！
1本角がボルトロス！
2本角がトルネロスだって！
そうなんですよ！
そして、あの2匹を追うなら天気に注意するんです。
天気？
2匹が現れる時は天気が荒れるんです。
各街のゲートにある電光掲示板。
あそこに表示されるお天気情報からアタシ、今日2匹がここでぶつかり合うことをわり出したんです！

かれらは1か所に5分ととどまらずイッシュ中を飛び回る存在。
なのに2匹が同じ時、同じ場所でまみえるなんて奇跡と言える瞬間!!
あ、今のフレーズよかったと思いません?
メモメモ
さて、あなたの言うとおりこのままだとあたりの畑がダメになっちゃいます。2匹をいさめないと。
いっしょに戦ってくれるんですか!?
もちろん。
いきますよ、ブルンゲル!

エナジーボール!!
そして、シャドーボール!!
はい!
ぽいっぽいっ!!
パチッ!!
パチッ!!

ムカッ
ギロッ
きゃ〜〜〜!!
よけい戦いが激しくなったじゃないですか〜〜!!

倒すつもりじゃないんですか!?
いいえ。
だから、
じゃ捕まえようと!?
いいえ。
おいはらおうとしてる!?
いいえ。
倒すことも捕まえることも追いはらうこともできません。
ボルトロスもトルネロスも、強すぎる伝説のポケモンです。
「こらしめ役」を呼びたいんです。
こらしめ役!?
来た♡

さ、3匹目は!?
ハイ! ランドロスです♡
トルネロス・ボルトロスが田畑の農作物を荒らすその時に現れ、
2匹をしずめる、そう言われています。
次の小説のためにぜひともこの3匹を見たかったんです。
かんげきです～～♡

スゥ・・・

雷雨も風もやんだ・・。

よかったですね！小説家さん！

小説家さん？どうかしましたか？
あ、いえ。

小説家さんって言われると、なんかはずかしいです。
アタシ申しおくれました。
シキミ、と申します。

シキミ。
シキミ

待ってろよォォォ！
四人ギーマ・レンブ・シキミ・カトレアァァァ!!

もしや四天王の!?
ごぞんじなんですか!?
やや はずかしい

へえ！ブラックくんがいたら喜んだろうなァ！
あ、

実は、2匹のぶつかり合いで出る被害をくい止めるため追いかけてたとか…？
どん
キャ――――♡
そんな正義の人じゃないですって!! 取材です、取材!!

たいへんご迷惑おかけいたしました。
あのね、天気、回復したからもうすぐ出発するよ～～～！

天へ消えたる3匹。
その時あたりをおおっていた黒雲は千々と消えまばゆい陽が差しはじめた。

…だが対の瞳はたしかに見たのだ。
天へと昇る、伝説の3匹。

そのせつな、放たれた3個のモンスターボールを。
そして、

めざすはカナワ、

出発進行ーッ!!

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#491
VSバニプッチ
VANIPETI
「冷凍（れいとう）」

ゴクリ
ぷる
ぷる
めき!
っ.
ついに……
ぼくのマメパトがハトーボーに進化した!!
これからもよろしくな!ハトーボー!
やったな!

ブラック!

チェレン!

キミもホドモエに来てたのかァ!
ああ!
いやあ～～、旅先でおさななじみと再会するってのもいいもんだなァ!
こうやって目の前で強くなったところを見たらよけいにさ!

これが今のキミの手持ちか。
充実してるじゃないか。

よーし!ぼくたちも負けないぞ!
負けないぞってチェレンもポケモンリーグを目指すのか?

そういうわけじゃないけど、
や――っと自分の手持ちを増やしたり育てたりできるようになったからね。

なにしろキミが勝手に出発してフォローに追われてそれどころじゃなかったから。
わーったつった!!そのことはじゅうぶんしかられたって!

フフ。
へへへ。

実はね、ブラック、そろそろキミと会えるかなって思ってたんだ。
で、合流できたらぜひ連れて行きたいところがあったんだよ。
連れて行きたいところ?

ここだよ。

ここはね 。
ふむふむへぇ!!

わかったよ!じゃ いっちょがんばるか!!
うん!たのむよ!!

ほな、こっちへ来てんか。
ハイ!

こっから言うとおりやってみて!
まずはポケモンを出して!

ドドド

ハァ
よーし！
できてきたぞ！
ハァ

どうだ!?
チェレン!!

な、
なんだ!?
なにと
戦って
いるんだ!?
チェレン!!

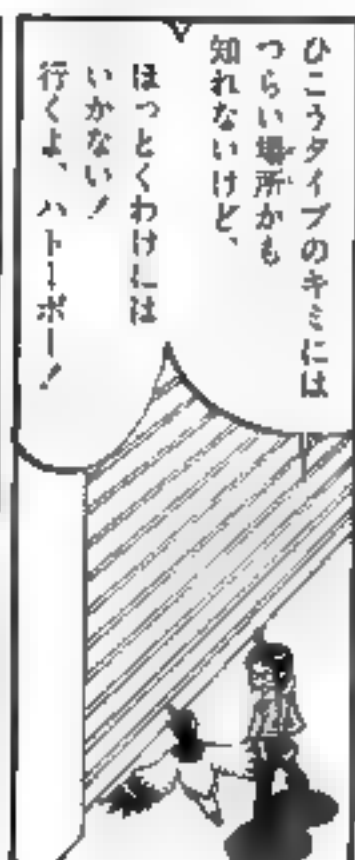
!?

チェレン どこだ——!!

チェレン だいじょうぶか!?

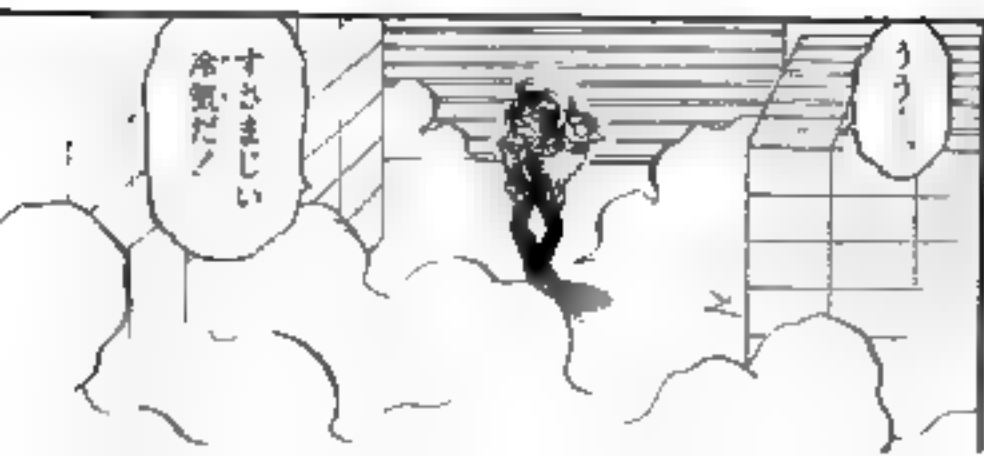
ああ!!

なにが あった!?

冷凍コンテナ!!
ホドモエはさまざまな品物が流通する港町。
そんな中で食品を保管しておく倉庫、
それがこの冷凍コンテナだ。
ひこうタイプのキミにはつらい場所かも知れないけど、
ほっとくわけにはいかない!
行くよ、ハトーボー!
ヒュヒュ
うう…
すさまじい冷気だ!

う・・・わ!!
ギャアアア
わわわ!

おっと!
す、すいません!

床が凍りついていて。
凍りついてるんじゃない。我々が凍らせたのじゃ。
え?
すべてのポケモンに自由を。

解放!!
ツタージャ!!
解放!!
ハトーボー!!
おまえたちがさっきぼくを襲った。

チェレン！
もうすぐ着くぞ!!
相手はどんなヤツだ!?
それが、そろいの服を着て
ポケモンの自由だとか解放だとか言って。
ツタージャとハトーボーを奪われた!!

プラズマ団(だん)!!

ハァ、ハァ、なんだ、こんな寒さ!!
カッカきてっから暑いくらいだぜ!!

ポケモン

バニプッチか！

ジャァァァン

氷でつくった鍵部屋か!! こんなもんへでもねえ!!
チャオ! いっぺんにとかして……!

いや! まてまて!
へたにデカいのをぶっぱなしたらチェレンをまきこんじまう!!

この氷さえとかせればいいんだ! どうすれば…!?

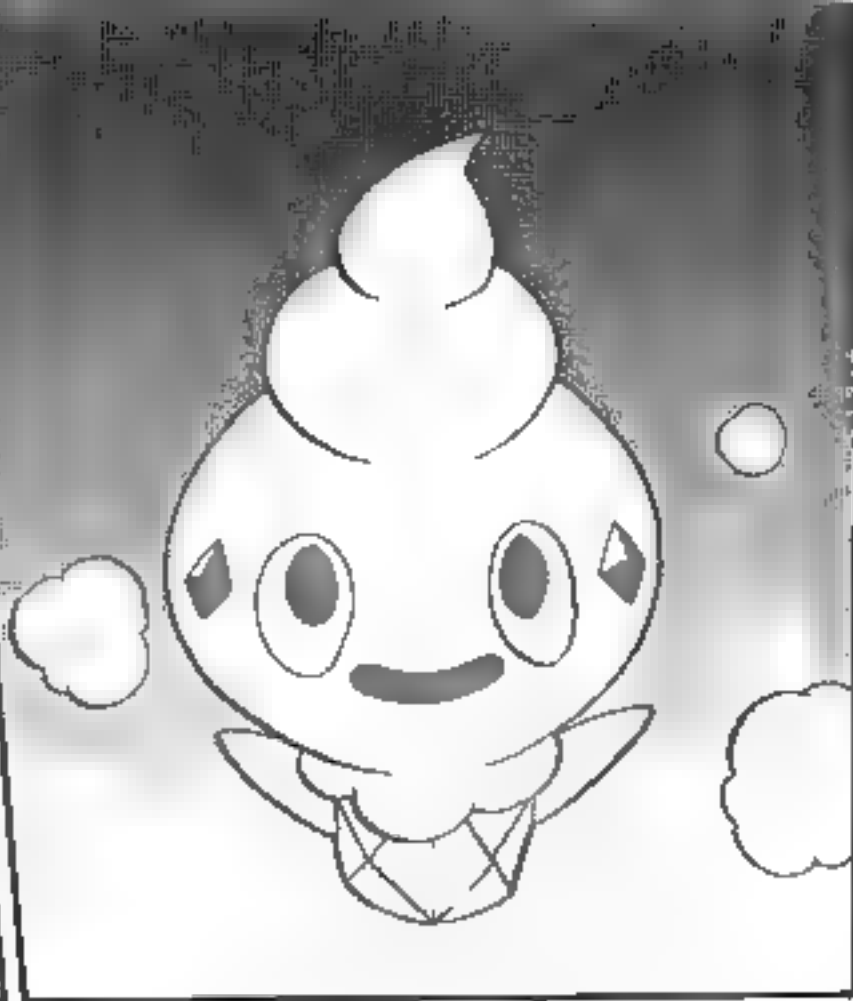
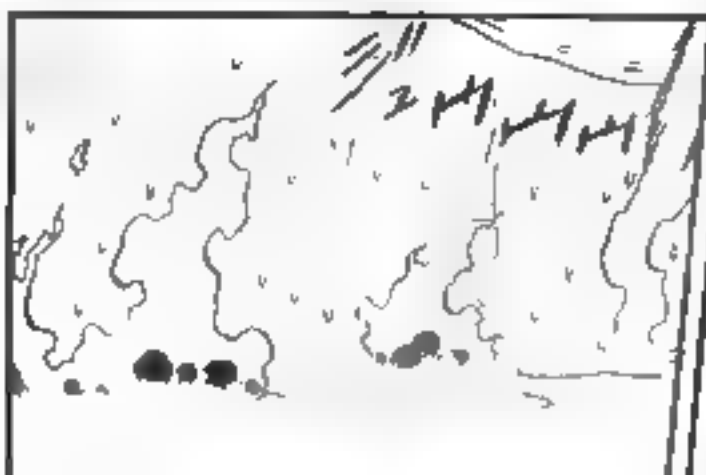
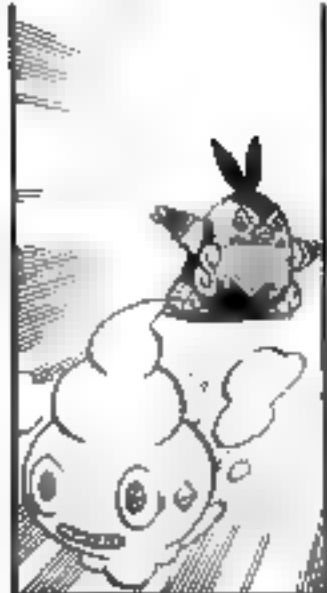
!!

これだ!!
コロコロ
チャオ!!

きのみを燃やして氷の鎖だけをとかすとはなァ！

ブラック!!

やるわねえ！

チェレンを放せ!!
ポケモンは解放できた！
この子には用はない！
だいじょうぶか!?
チェレン!!
うん！
だけどツタージャとハトーボーが…！
チャオ！
取り返せ!!

パキ
パキ
パキ
どうじゃ!? ツンベアーの"つららおとし"!!
はいた息を自在に凍らせ、意のままに落とせるのじゃ!!
おまえのチャオブーは逃げるだけでせいっぱいじゃ!!

くっそォ!!
ツンベアーの息が届くところすべてにつららは落ちる、
チャオブーは近づくこともできない!!

いや、近づけなくてもいいんだ、ブラック!チャオブーのすばやさがあれば!
こうすれば…

チャオ!!ヤツらのまわりを走りまわれ!!

ブパァァァ
お、
お、
おおお!!
マズいわ!!

しまった～～!!
ハトーボー
たのむ!!
ありがとう!
チャオブー!!
ハトーボー!!
ぬが～～～!!!
ふん!
自由のありがたみの
わからんポケモンなぞ、
存在しなくてよいわ!!

取り返されたところで氷に弱い、くさポケモン！
おそるるにたらん!!
ツタージャ！
〝くさのちかい〟!!
おバカさんね。
ツンベアーにくさの技が通じるわけ、

は、ほのお!?
あたりが火の海に!?

なぜじゃーー!?

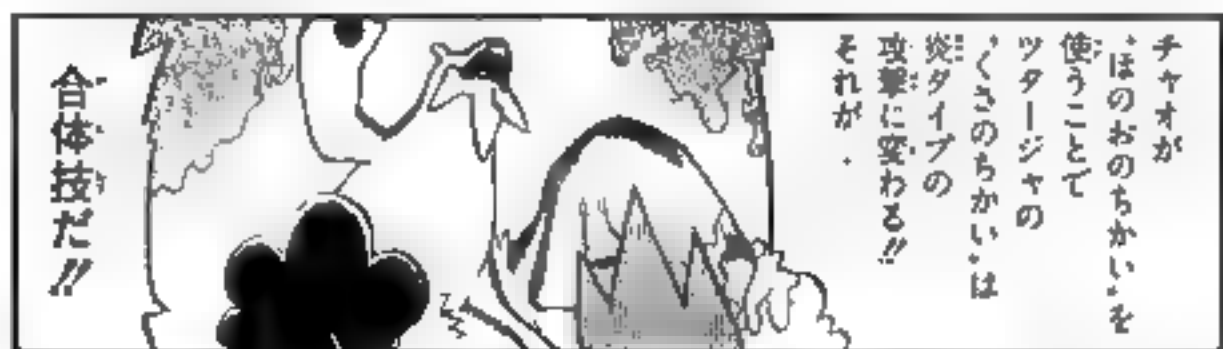
あんたら、自分たちがさっきどこを襲ったのかわかってないのか?
あそこは、
「わざおしえの家」なんだぜ!
そして「わざおしえの家」でチャオとツタージャが教わり、身につけたのがこの技…!

"ほのおのちかい"!!
"くさのちかい"!!

チャオが
"ほのおのちかい"を
使うことで
ツタージャの
"くさのちかい"は
炎タイプの
攻撃に変わる!!
それが・
合体技だ!!

オン!!

くそォォ、
ならばァ・・!!

よせ。

ここまで集めてきたのは「王」に捧げるポケモン……。

こんなところでキズつけるわけにはいかない。

では、また。

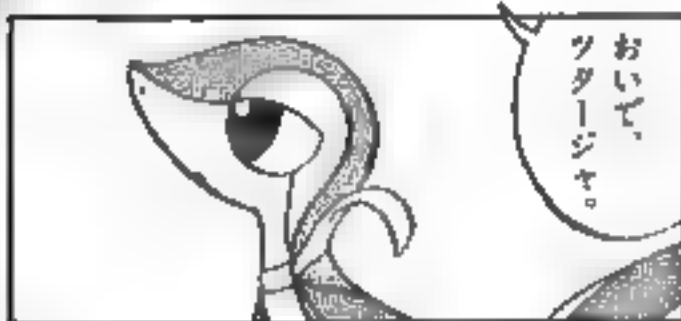
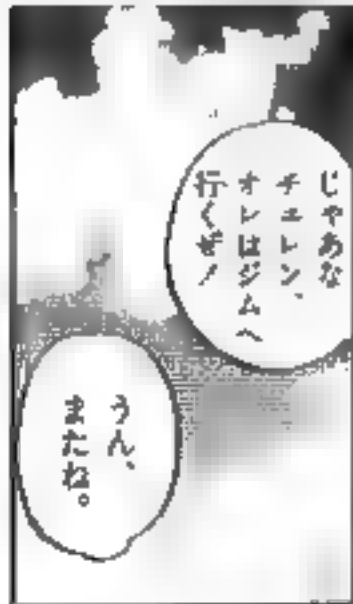
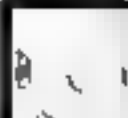
だっ!!
待て!!

また氷の罠か!!
くそ!!

あれがプラズマ団か
チェレンは初対決だったな
オレはこれまで何度も戦ってきた。

ぼくの知らないところできびしい戦いをくぐり抜けてきたんだな。
キミは ひとりで…。

へへへ、
ひとりじゃねえよ、たくさんの人に助けてもらってきた。今日はおまえだよ。チェレン。

おまえが「わざおしえの家」に連れてってくれたことも、
ツタージャを取りもどすアイデアを思いついたことも。
ポケモンたちだけじゃない!
オレたちの…
コンビネーションの勝利だ!!

じゃあな
チェレン、
オレはジムへ
行くぜ!
うん、
またね。

…七賢人。
…王に捧げる。

プラズマ団って、
いったい何をしようと
してるんだろう?

もう一度
冷凍コンテナを
調べてみよう。

おいで、
ツタージャ。

ADVENTURE MAP

BLACK

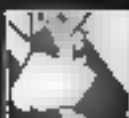
NO DATE

NO DATE

WHITE

くさへびポケモン ジャノビー
ジャノビー♀
Lv.22 せいかく しんりょく

きせつポケモン じぇしか
シキジカ♀
Lv.20 せいかく ようりょくそ

ゆうもうポケモン ウォー
ウォーグル♂
Lv.34 せいかく ちからずく

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#492
VSドリュウズ
DORYUZU
しゅつど
「出土」

ホドモエジム
ふう。
まいったなァ。
ジムリーダーのヤーコンさんに挑戦したいんだけど…。
ん～～!?
ワシとジム戦だと!?
おまえの相手をするか!!
ど、どうしてさ!?
ワシのキゲンが、
直ったときだァァァ!!
フンッ
ワシは今、
キゲンが悪いからだ
じゃあ いつなら 戦ってくれんのさ!?

やーっぱ
あれが
マズかった
よなァ。

あ、いた。
全員整列～！
ウィーッス!!

とっとと集まれ、
てめえら!!
ボヤボヤ
してんじゃねぇ!!
うわ～
まだ
ダメそう。

しょうがねえ。
自主錬といくか。
この前
捕まえた
新入りのおまえも
いることだし…。
作業報告を
しろっ!!

採掘部門!!
ハイ！
鉱石の採掘は
予定どおりで…。
ヤーコンさん、最近
前にも増して
イライラしてないか？
ああ。

跳ね橋は
イタズラされる。
4番道路の
建設工事は
おくれ気味。

それに加えて、
イッシュ地方全土の
地下鉄事業が
進んでいるだろ？

!!

そこ!! ムダ口たたいてんじゃねぇ!!
ハーイ!!

カンキチ! リイチ! ギンジ! タモツ! 報告すんだのならさっさとネノ山へ行ってこい!!
ヘーイ!!

まったく!
ワシをイラつかせてるのはそんなチンケなことじゃねぇ!

例の「石」のことだわい!

そうだ!
いっそあの小僧に協力させてみるか!

なんだよ。

おまえまでそうキゲン悪くしないでくれよ。

まだなれてないんだろうけど。仲良くしようぜ。

さあ、撃ってみろ!!

〝しおみず〟!!

〝アクアジェット〟!!

ダメだなあ。なかなかなれてくれねぇ。

チャプン

ん!?

わーーー!!

チャプ

チャプ

か、勝手に海に帰らないでくれよ〜〜〜!!

おまえ、ブラックか?
へ? そうだけど。

ヤーコンさんがお呼びだ。「今すぐ戦ってやる」ってさ。
ホ、ホントに!?

やった! キゲンが直ったんだな!!
いや〜〜〜、どっちかつーと・・・

ここ数日で最高にイライラしてると思うぞ。
え!!

と、とはいえ。
せっかく挑戦させてもらえるんだ!! 必ず勝って、
リーグ優勝への足がかりにしなけりゃ!

もたもたしてたら、

ポケモンリーグの開催時期になっちまう！

下調べずみだぜ!
このリフトを乗りついで最下層にいるヤーコンさんのとこへたどりつけばいいんだ。

えーと、次は。
これかな?

おおおおお!!

な、なんだ!?いきなり最下層行きのリフトか!?

たいそうなしかけなわりに、カンタンすぎないか?
なーんか、また不愉快な言葉が聞こえてきたな。

ヤ、ヤーコンさん!

フン! カンタンで あたりまえだ!!

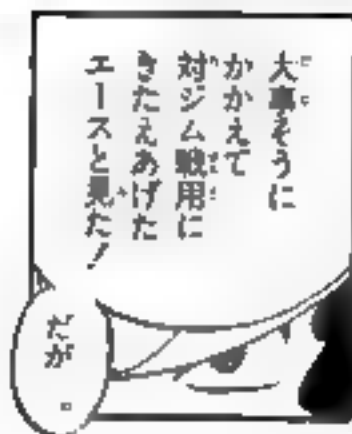
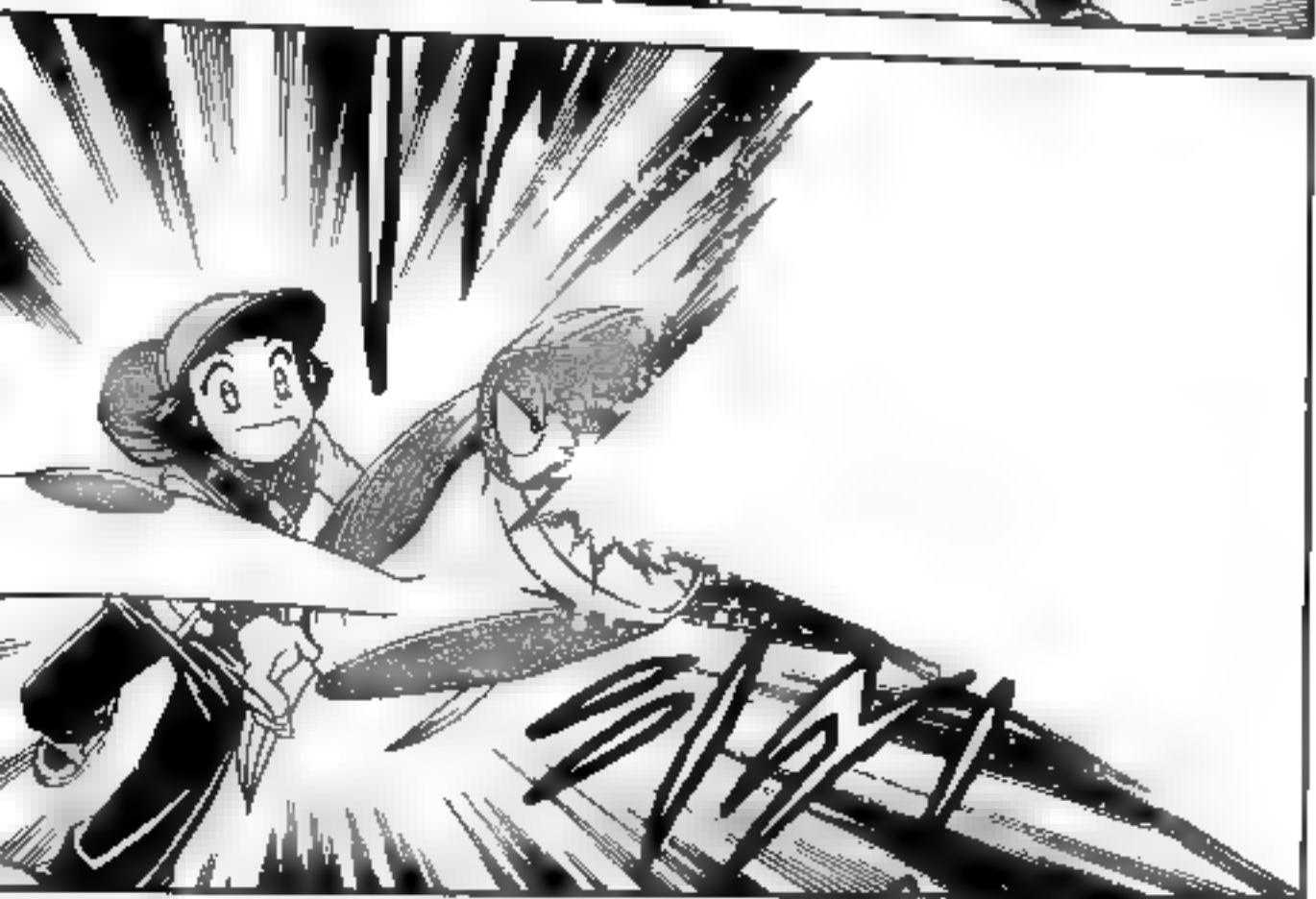
ふだんなら あちこちに配置している ジムトレーナーたちをみな 出はらわせてるんだからな!

相手して やるんだからな!!

すなじごく!!

くっ……!!

ほう!
わしのワルビルがひんし寸前。

大事そうにかかえて対ジム戦用にきたえあげたエースと見た!
だが……。

ヤーコンさんはじめんタイプの専門家！

そんな人と戦う前に水の攻撃が得意なこいつに会えたんだ!!

オレはこのめぐり合わせにかけてみる!!

ウハハハ！おもしろいことを言いやがる!!

たしかにそいつはめずらしい、そして、強力な1匹だ！

プロトーガといってな。
進化すれば、
アバゴーラという
ポケモンになる。
アバゴーラに
進化か！
だったら
ニックネームは
「ゴーラ」だ!!
この戦い、
おまえが
たよりだ!!
激しい水流を
かましてくれよ、
ゴーラ!!
おいおい。
完全スルーかよ。
ウハハハ!!
激しい水流とは
どんなものか、
見本を見せてやる!!
ガマガル!!

ハイパーボイス!!

アアア

戦いの最中に背中を見せるとは。
勝利をあきらめた者の態度だな!!

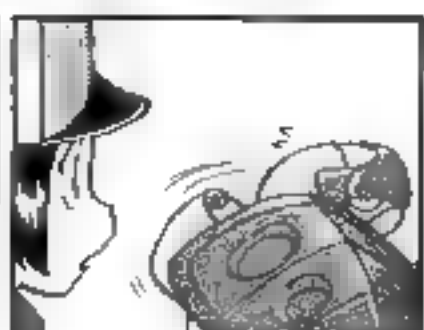
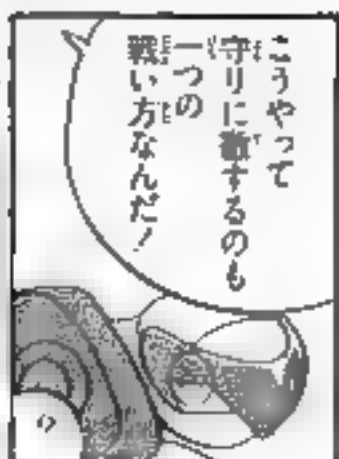
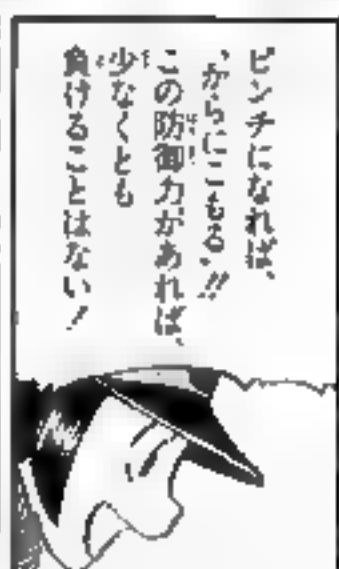
ならば、そのぶざまな姿のまま戦闘不能になるがいい。
交代だ!!

ドリュウス!!

ウハハハ!!
どうだ!? 同じく顔をかくしていても 戦意は これほどのちがいか

ふぁ〜あ

すっげーよ!! ゴーラ!!

おまえと出会えたこと感謝するぜ!

まったく
なれてなかった
手持ちとの関係を、
試合中にも
かかわらず
変化させていく、

そして！
不利な状況は
変わってないのに、
あの
ギラギラした目！

おもしろい！
おもしろいヤツだ！
アロエたちの
話していた
とおりのヤツだ！

同じころ
サンヨウジム

さて。
行くと、
するか！
シッポウ博物館へ!!

怪しい影はなし…か。
そろそろ動きがあってもよさそうなもんだけど…。
むっ
今まで戦ってきたジムリーダーが…、
オレのことを!?

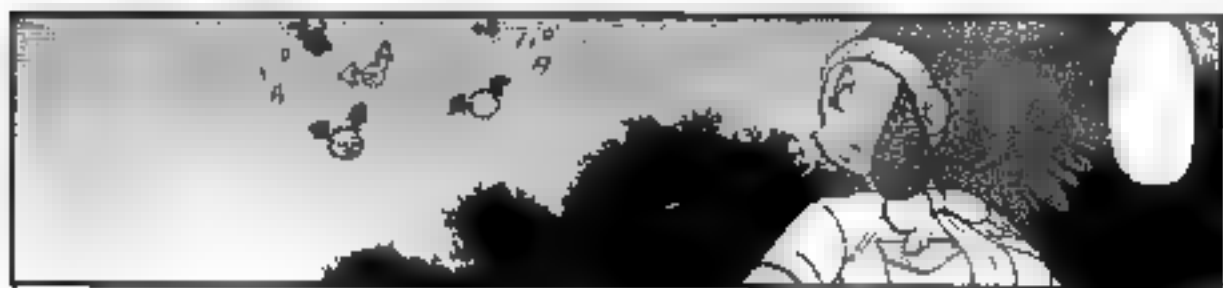
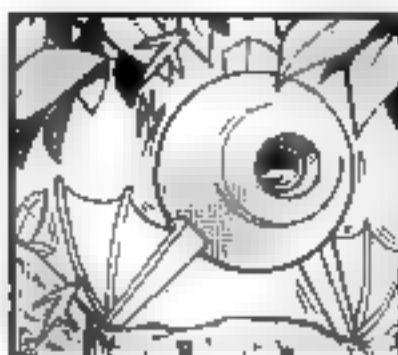
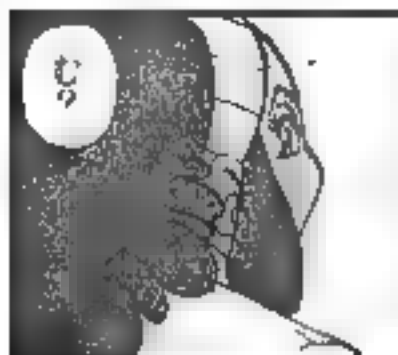
ああ。
キモがすわってるヤツだって話はバッチリ伝わってるぜ。
へへっ。
ほめられた。

そんなおまえなら、
これから話す
ブルっちまうような話も、

心がペシャンコにならず
受け止められるかもな。

なんの話ですか。
ワシはなあ、ブラック。
鉱山王とまで
呼ばれた男よ。

ワシにとって
鉱石を掘る仕事は
ビジネス。
あくまで金もうけ。
太古のロマンとか
そういうのにほとんど
興味がわかねえんだな。

ところがだ。

そんなワシですら
心をはるか昔に
持ってかれるような、
そんな出物が
ゴロッと見つかる
ことがある。

…だから！
なんの話だって!?

出たのさ。
つい
この前のこと。
ワシが
手がける
リゾート
デザートの
掘り起こし
作業の
現場でな。

すさまじい
エネルギーを持った
シロモノだった。
見たこともねえ「石」だ。
かなり古い地層の
出土だった。

とてもじゃねえが
手に負えねえ！
手元においとき
たくねえ！
直感的に
そう思ったワシは、
友人に連絡した。

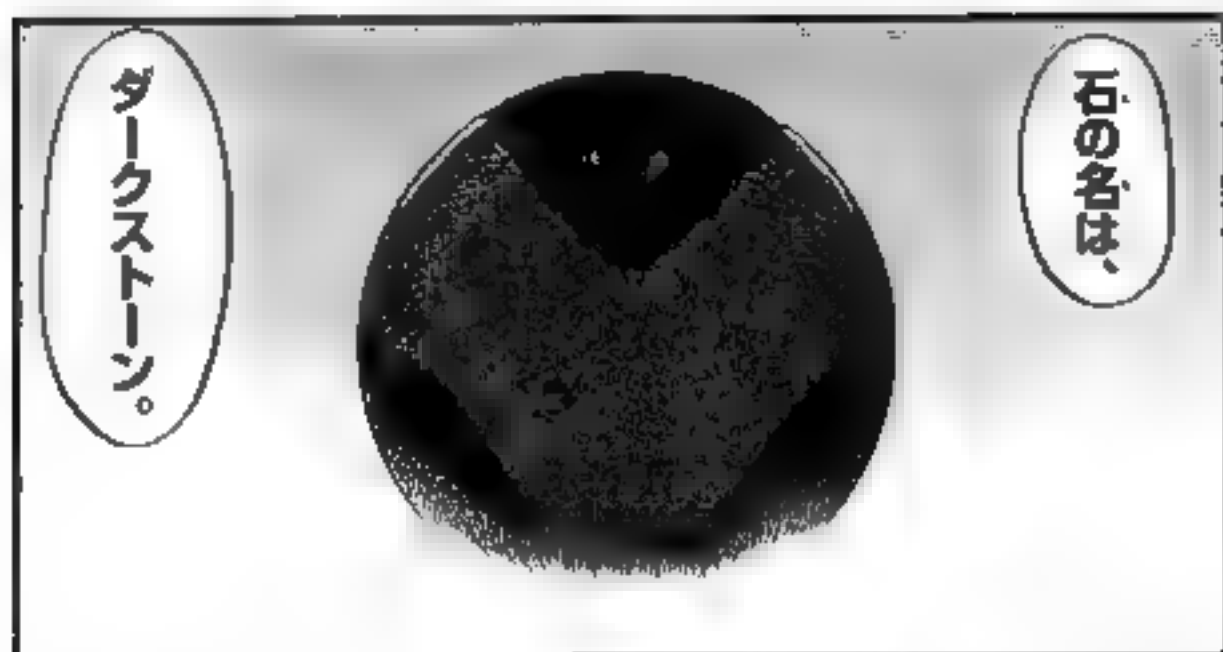
ノッポウンティで
博物館をやってる、
アロエにな。

古代の遺物。
掘り出された秘宝。
あの女は
そんなのに
目がねえからな。
博物館に
あずけたら、
すぐに調べてくれた。

石の名は、
ダークストーン。

知ってるか？
おまえが連れてる
プロトーガ。
そいつは
1億年前の海を
泳いでいた超古代の
ポケモンだそうだ。

だから
もしかしたら、
ヤツが
ダークストーンに
なる場面を
見ていたかも
しれねえなあ。

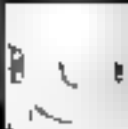
ヤツ!?
ダークストーン!?
まるで話が
のみこめねえぞ!!

イッシュ建国の伝説
話くらいなら
聞いたことがあるだろう。

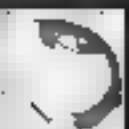
その伝説の中に、
「黒きドラゴン」と呼ばれる
ポケモンが登場する。

!!
それは
ヒウンで会った
プラズマ団が
言っていた…!!

名はゼクロム。
そのゼクロムについて、
アロエがあたれるかぎりの
文献にあたってくれた。

その結果、
わかったのだよ。

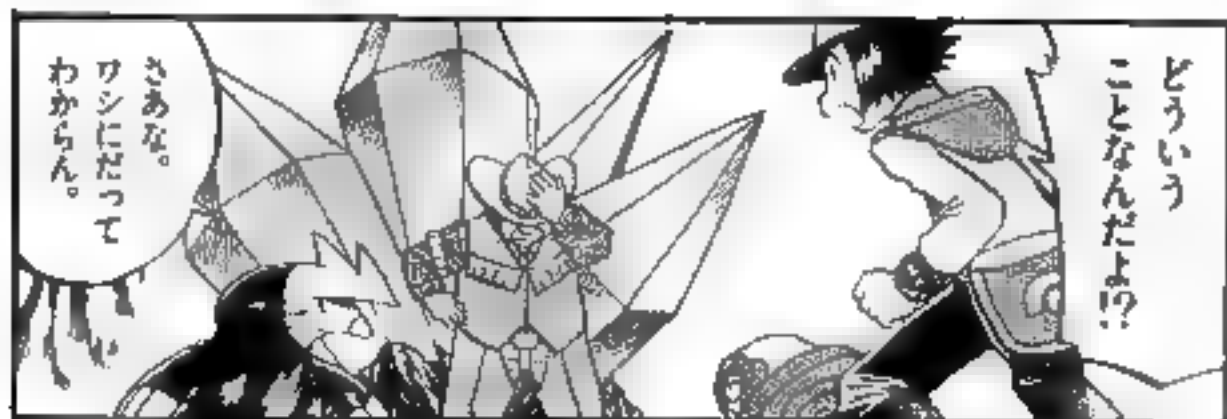
あの
ダークストーン
という石は、

伝説の
黒きドラゴン。
ゼクロムそのものだとな。

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

BLACK

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#493
VSワルビル
WARUVILE
「感知(かんち)」

掘り出された石…ダークストーンが、
伝説の黒きドラゴン・ゼクロムそのもの…!?

このままではヤバい。ワシものんきに鉱石を掘ってられんようになる。

おまえがめざしてるポケモンリーグだって開催されんようになるかもしれん！

な…!?

どうゆうことだよ!? くわしく教えてくれよ!! どうすりゃいいんだよ!!

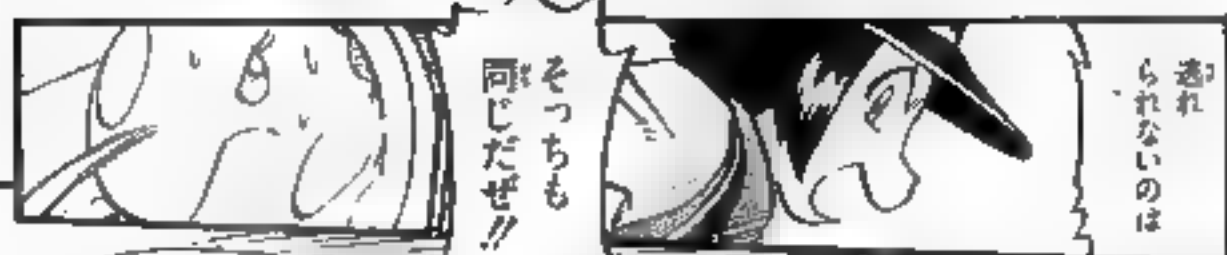
ああ、教えてやる。

そのためには、まずワシに勝つことだ！ブラック!!

よォし!! じゃあ、攻め攻めで行くぞ!!

ムシャ!!

手かげんはせんからな!!
交代だ!ガマガル!
なんだ、あの舌は…!!
かわせ、ムシャ!!

どうだ!? その長くネバネバした舌からはそうカンタンに逃れられんぞ!
逃れられないのは
そっちも同じだぜ!!

しねんの
ずつきか。

捕らえたと思ったこっちが
逆に射程内に
捕らえられるとは
やるじゃねえか。
へへへ。

だが・・。

ぽて!!

舌でしめつけた
ダメージも
当然受けていた。

ダブル
ノックアウトか!

ドリュウズ!!

チャオ!!

こうなってくると、
ワシも
ある程度の
犠牲は覚悟
せねばならん
ようだな!
!?

ドリュウズ！
ワシが
許可する!!
フィールドが
どうなろうと
かまわん！
掘って掘って
掘りまくれ！
ズ
ズ
ズ
気を
つけろ!!

ズ
ズ
ズ
ズ

く…どこから出てくるか読めねえ!
それにしても…

こんなに穴だらけにしてもいいの?

フン修理費くらいケチらず出してやるわい!
そうなの!?

よおし!
それを聞いて
安心したぜ!
だったら
こっちも
あん?

トリュウズの動きが
読めないのなら
こっちも
穴だらけにしてやる!!

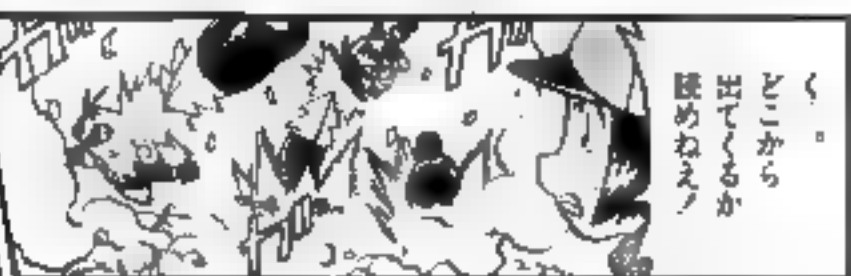
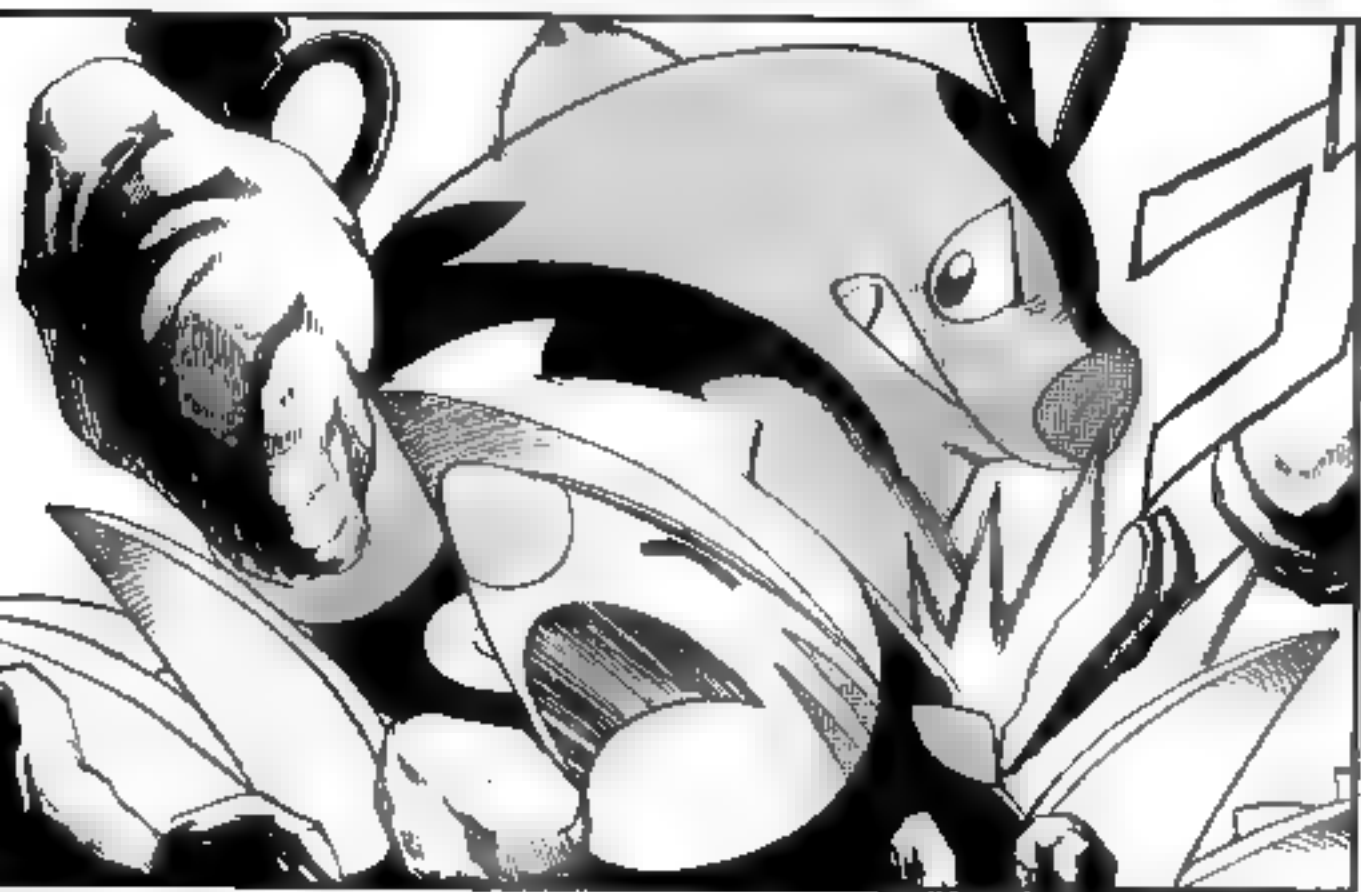
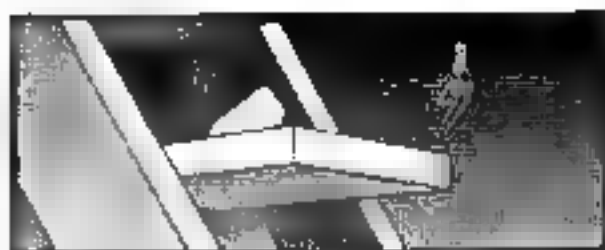
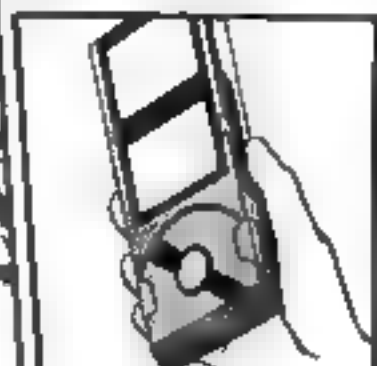
ふりきれ、ドリュウズ!!
にがすな、チャオ!!

照明が消えた。
コンベアも止まった。
ふっとんだガレキが
配電装置を
壊しちまったようだな。

なにが・・
チャオ、
チャオ
どうした!?

またも相打ちか。
となると・・。

最後の、

1匹同士。

最初の攻防で体力はほぼ失ったが、
まだ戦う力は残ってるぞ。

タイプ相性はバッチリ優ってる。
ゴーラがどんなヤツで、どうすればこいつの力をいかしきれるかもわかってきた。

この戦闘だけが予想外のハプニングだけど、
それはヤーコンさんにとっても同じこと。

しかも相手はほとんど戦闘不能寸前のワルビル。
勝てるよな?ゴーラ?

ゴーラ!!

ワルビルは
見えてるのか!?
この暗闇の中で!!

まさか
この暗闇状態を
つくったのは
ワザと!?
ウハハハハ!
やっとわかったか!!

ワルビルの眼球は
特殊な膜で
おおわれていて、
その膜が
物体の「熱」を
感知する。

暗闇でも、
どこになにがあるか
わかるというわけよ。

どうだ!?
ひんし寸前の1匹に
ほんろうされる気分は?
おまえにとって
有利なのは、
タイプ相性が
優っていることと、
防御力が驚くほど
高いという2点。

だが、そのプロトーガとおまえはまだ気持ちが通じきっていない。そして……
ワルビルはプロトーガが見えているが、プロトーガはワルビルが見えていない。
ワシにとってはこの２点が有利。
これで5分5分と思うか？ ワシには思えんな。

たしかに…！
だが、どうすりゃいい？

ウハハハ！ ガレキに身をひそめようが体を丸めようが
体温まではかくせんからな！

さあ、もうあと一撃でおまえの負けだ!!
!?
攻めろ!! ワルビル!!

く!!
うまくいったぜ!!
ゴーラ!!思いっきり水流をぶっぱなせ!!
オレの声の方向めがけて!!

いてててて…。
勝ったぜ、
ヤーコンさん。
くわしい話っての
聞かせてくれよ。

じ、自分の
体をおとりに
しやがる
なんて…。

ウハハハ!!
おもしろすぎるぜ、
てめえってヤツはよ!!
ほら、バッジだ。

それにしても
どうなってんの!?
なんかゴーラ、
ヤーコンさんの
ポケモンたちにまで
したわれてるみたい。

ワシにも
ポケモン同士の
会話はわからん。
ただまあ…、
なんか
古老の話を
聞きに来た若い衆
って風情だな。

きっとよゆうで
ワシより年上だぞ。
おまえも
ゴーラさんって
呼んだ方が
いいんじゃねえか?
ダハハ!!

さて…。
リフトも
止まってしまって
今、ここからは
出ることも
入ることも
できん。

そしてダークストーンが、
それだけヤバいシロモノだってこともな!
じゃあ!ダークストーンを奪おうと…!?

今のところダークストーンが伝説のドラゴン・ゼクロムの姿にどうやって戻るのかもわからんし、
戻ったらなにが起こるのかもわからん。
ただアロエが言うには…。

イッシュ建国の伝説を事実たととらえるなら、たいへんな事態になるだろうね。
なんとしてもあたしんたちジムリーダーぐ戦力を集めて防がないと!!

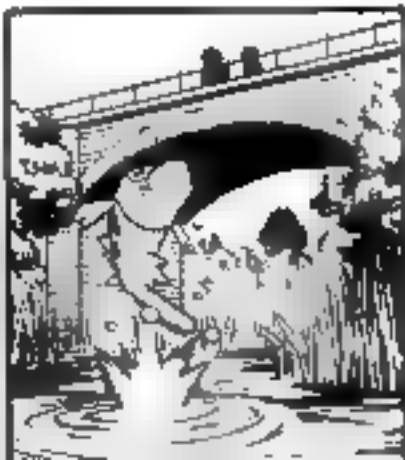
だが、その計画は当然相手側に知られず進めたい。
ジムリーダーが集まってるところへは、ヤツらだってのこのこ来やせんだろうからな。

そこで一芝居打つことにした。
ダークストーンは今シッポウ博物館。
ヤツらの監視の目はそっちに集中しているはずだ。

その間にワシらは別の場所で集合する。

そして準備が整ったら
監視カメラに
聞こえるように
アロエが言う。
「しばらく
怪しい動きもないし、
警戒を解こうと
思うんだよ。」

敵はここぞとばかりに
襲いに来るはず!!
そこを一気にたたく!!
そしてブラック!!
おまえもこの作戦に
参加するんだ!!

さあ!
集合場所へ
むかうぞ!
で、でも
ヤーコンさん!
どうやってここから
出るのさ!?

んなもん、
非常階段があるわい。

フキヨセシティだ。

そしてそのむこうにそびえているのが集合場所。

タワーオブヘブン!!

ADVENTURE MAP

NO DATE

NO DATE

ジャノビー
しんりょく

じぇしか
Lv.22
ようりょくそ

ウォー
ちからずく

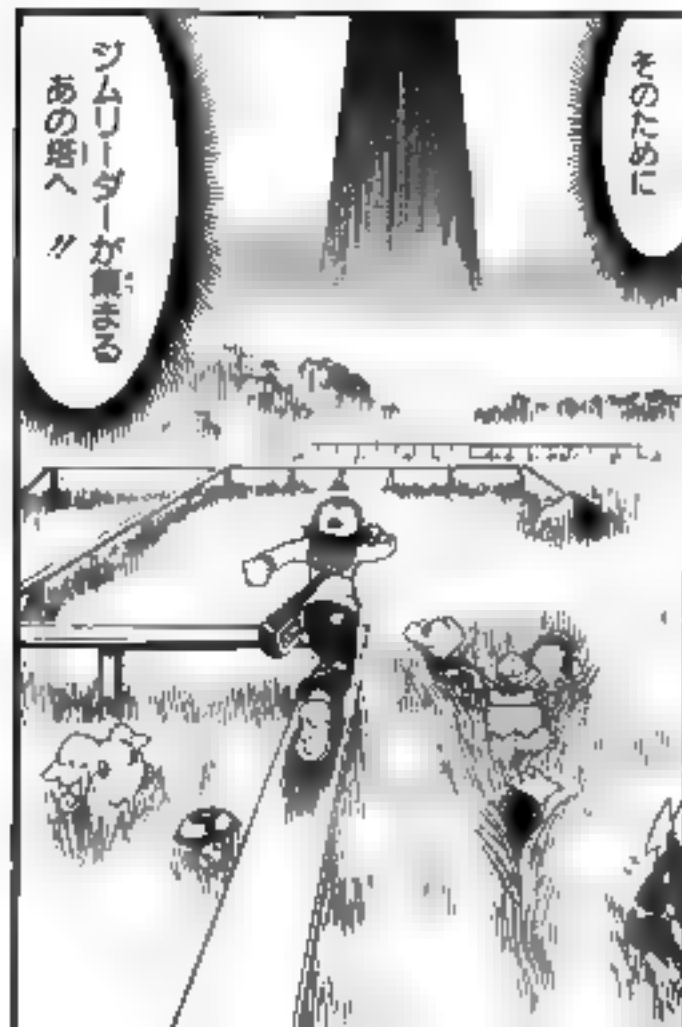
POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#494
VSココロモリ
KOKOROMORI
「集合」

うおおお!!
すげえーっ!!

にしても・・・
なんで空港の中に
畑やビニールハウスが?

育てた野菜を
収穫してすぐ
貨物に載せて
全国に運ぶ。
それがこの
フキヨセンティの
産業なのよ。

あとは個人の荷物を
空輸するカーゴサービス。
曲乗りや航空ショー
といったイベントも
手びろくやってる。

こんな間近で、飛行機見たのはじめてだよ!!

さ、着いたぜ。

ここがポケモンの魂をしずめるといわれている…

タワーオブヘブンだ…。

この世を去ったポケモンたち。せめて安らかに眠ってほしいと願う「おや」たち。そんな想いが集まっている場所だ。

ん？どうした？
い、いやつまりここって…

お墓…なんだよね？

ウハハハ！
ビビッてんのか!?
とっとと入れ!!

ひんや〜〜〜

ぴと。

ふんぎゃあ〜!!!
ポケモンのゾンビ〜!!!

ポケモンのゾンビはひどいなァ。

こいつがブラックだ。
はじめまして!よろしくお願いします!!
ワシもふくめてここには5人、
さらにアロエも加えたジムリーダー6人で敵の軍勢に対抗するんだ!

アーティさん！
それにカミツレさんも！
それと・・、
このフキヨセの
フウロさん!!
セッカシティの
ハチクさん！
・・・。
ブラックくん、キミが
参戦してくれてうれしいよ！
今度こそプラズマ団の
悪事をくじこう！
お！
ずいぶん
やる気だな、
アーティ！
当然ですよ、
ヤーコンさん。
自分の街で
コケにされたんですから。

ヤツら、
ヒウンの人々から
ポケモンを奪い、
あろうことか、ボクの
ジムの向いのビルを
「ポケモン解放の拠点」に
して隠してたんですよ。

おまけに
みすみす取り逃し
ちゃって
くやしくて絵に
集中できやしない。

アーティだけじゃ
ないわ。
プラズマ団の
侵入を防ぐために
跳ね橋を上げっぱなしに
しなくてはならなくなった。

ヤツらの行動によって
イッシュ地方全体の
暮らしに影響が
出はじめてる。
早くなんとか
しないと。
そうだな。

それじゃ、
これからの計画を
説明するぞ！
そわ
そわ

なに見てるん
ですか、
フウロさん？

アナタ、
わからない？
へ？

ヤーコンさん！
ちょっと待ってて
ください！
な
!?

それから
彼を
借ります!!
こ、こら!!
フウロ!!
フ、フウロさん
なにを!?
バサバサバサ
ふら
ふら

もしやと思ったけど
やっぱり傷ついた
ポケモンでした。

野生のマメパト…。
タワーの1階から
見えたのか!!
パイロットは目が
よくなくちゃね。
それに、

ここは魂の場所だから。
ここに来ると
どうしても命に
敏感になるわ。

パア…

もう、だいじょうぶよ。
「げんきのかたまり」を
使ってあげたから。
とんでけーっ!

ブラックくんって
言ったっけ?

ちょっと その鐘を 鳴らしてみて。

……？

ぐいっ

鳴らす人の
こころねが
音に反映される。

残念だけど…
少しにごってた。

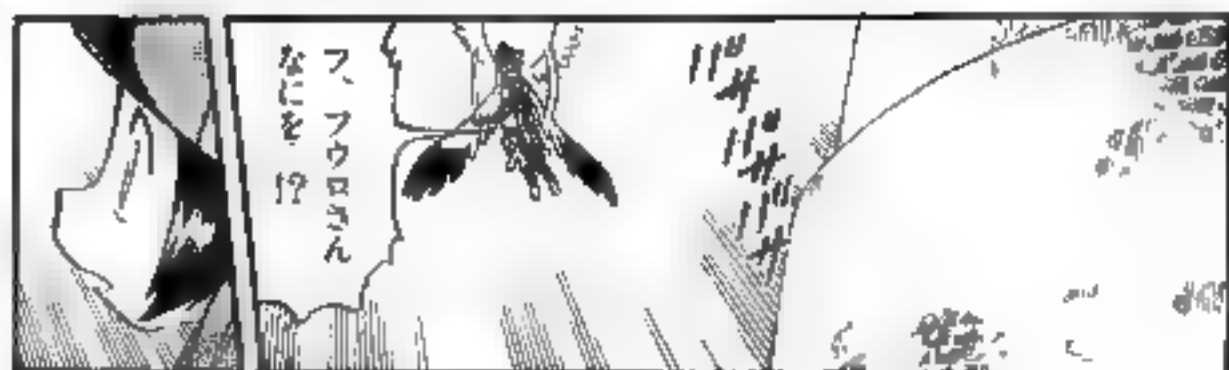
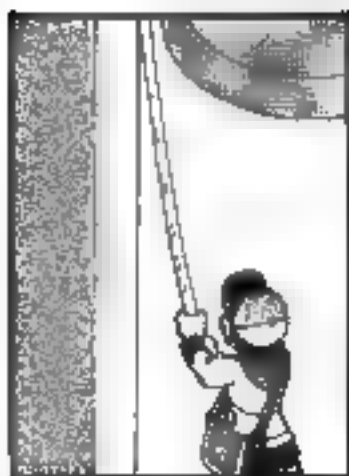
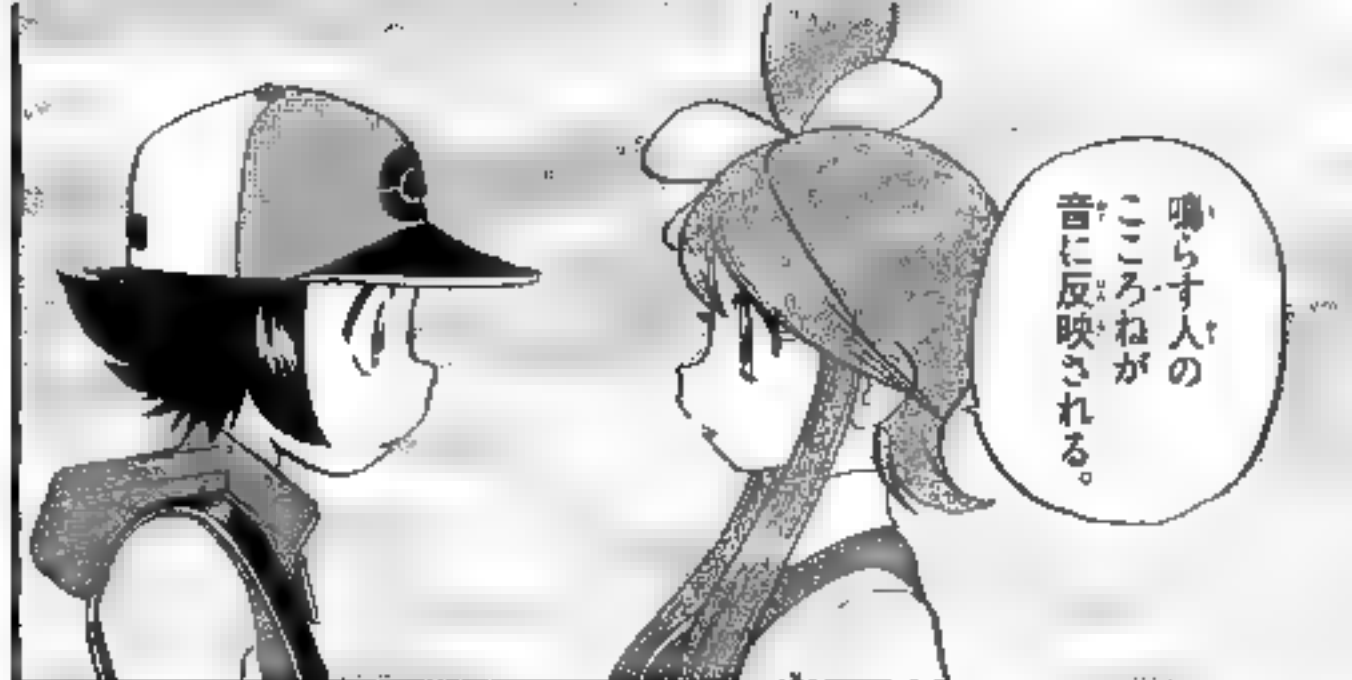
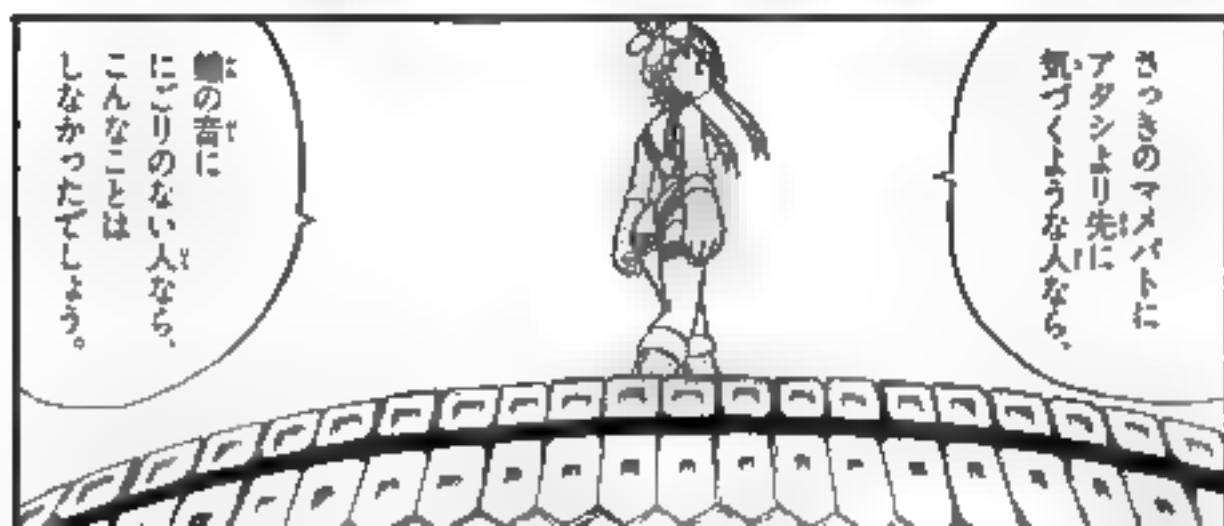
どん!
え。

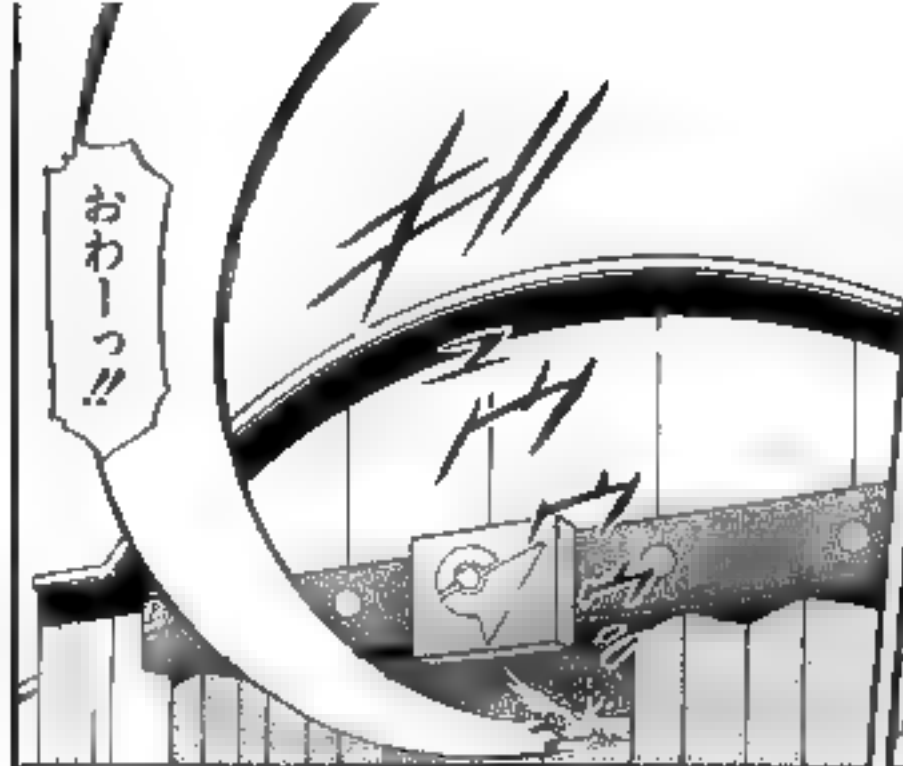
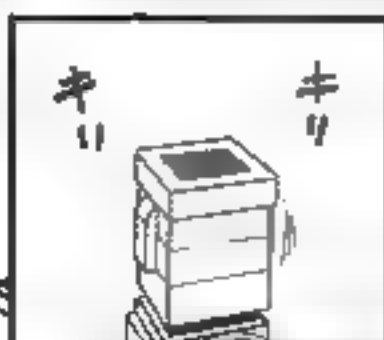
えっ?

え!?
えええええ!!?

なんでえええ!!?
ごめんね、ブラックくん。
一般トレーナーを1人このミッションに参加させるって聞いたとき、
あのヤーコンさんがみとめたくらいだから信頼できる人だろうって最初は思いました。けど…。
さっきのマメパトにアタシより先に気づくような人なら、
鈴の音ににごりのない人なら、こんなことはしなかったでしょう。

ミッションの前に、

アタシと勝負して勝利してください。

だったら、
アタシも自分で戦って確かめてみたいです!!

お、お、お。
おわーっ!!
ズポッ!
キリ
キリ
ググググ

んが~~~!!
ポパーン
た、大砲!?
ん、まてよ!
あ~~!
やっぱり!!
ここはフキヨセジムだ!!
この大砲を乗りついて、一番奥にいるジムリーダーをめざす!!
これは
ジム戦なんだ!!

そのとおり!
アナタの強さ、確かめさせてもらいます!!
ルールは3匹使用の入れかえ戦!!
チャオ!!

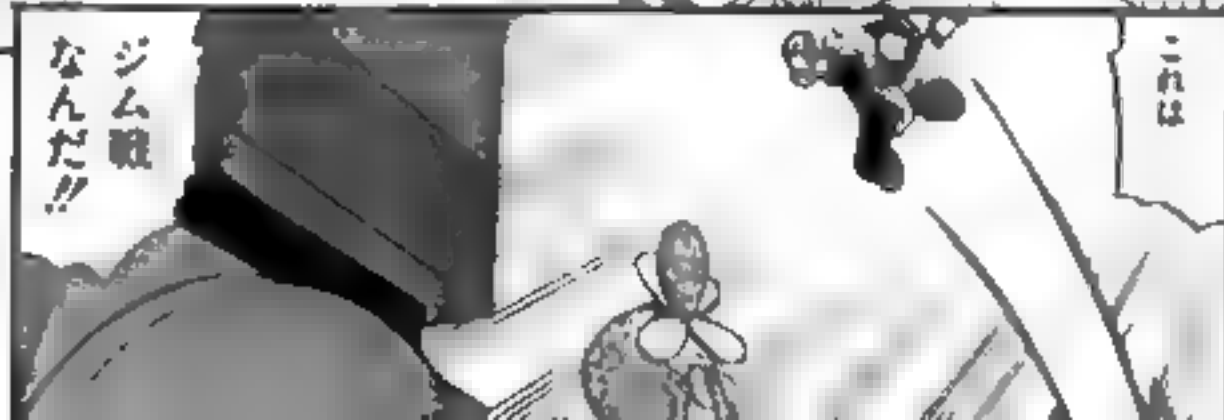
上空からのヒット・アンド・アウェイでほんろうする気か!!
チャオ!!炎技を使え!!

軌道をあやつって命中させた!!

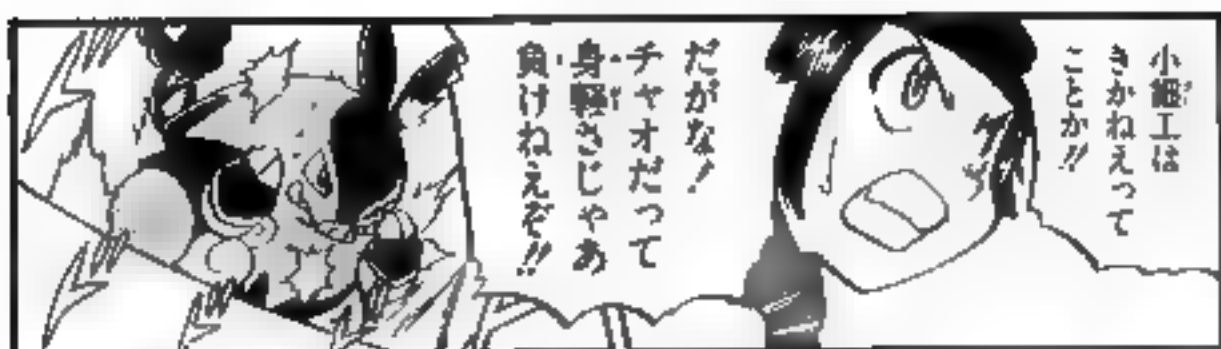
よくきたえてあるんですね?
とも。

ところでオレいつ、ここから出られんのさ?
うふっ。もちろん勝負がついたとき。

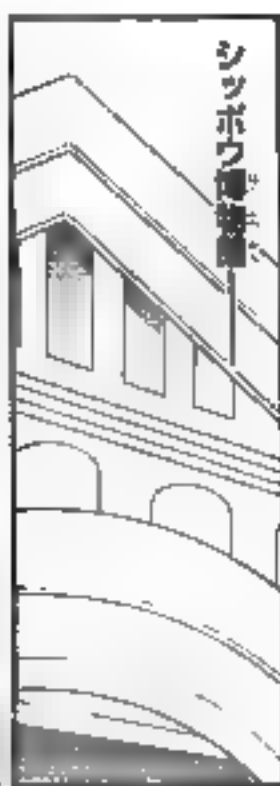
アナタ家は?
へ? カノコタウンだけど…。

じゃあ、負けたらカノコに向かって発射しますね。えーと方角は…
ハハ。冗談キツいや。

冗談じゃないです。
負ければスタートにもどってもらいます。中途ハンパはよくありません。
ほ…本気だ
エアカッター!!
チャオ、負けるわけにはいかねえ!!反撃だ!
できるかしら?
ひこうタイプの最大の武器は「すばやさ」!
アタシはそのスピードを極限まで高めています。
ドドドドド
反撃のスキは与えませんよ!

ぼ!!

しゃっ!!

炎をまとったまま
押しつぶした!!
〝エアカッター〟を
大量に浴びることを
覚悟の上で!!

〝ヒートスタンプ〟。
技をかける側の体重が
相手より重いほど
威力のアップする技だ。

オレだって
中途半端は
キライだ!!
100の力を出しきって
負けるってんなら!

いさぎよく
カノコに
帰ってやるぜ!!

よし。

ダークストーン奪還作戦、

開始!!

ADVENTURE MAP

ひのぶたポケモン チャオ
チャオブー♂
Lv.33 [とくせい] もうか

でんきグモポケモン チュラ
デンチュラ♂
Lv.58 [とくせい] きんちょうかん

NO DATE

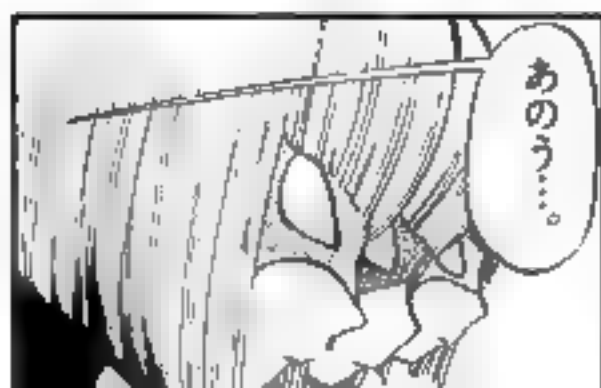
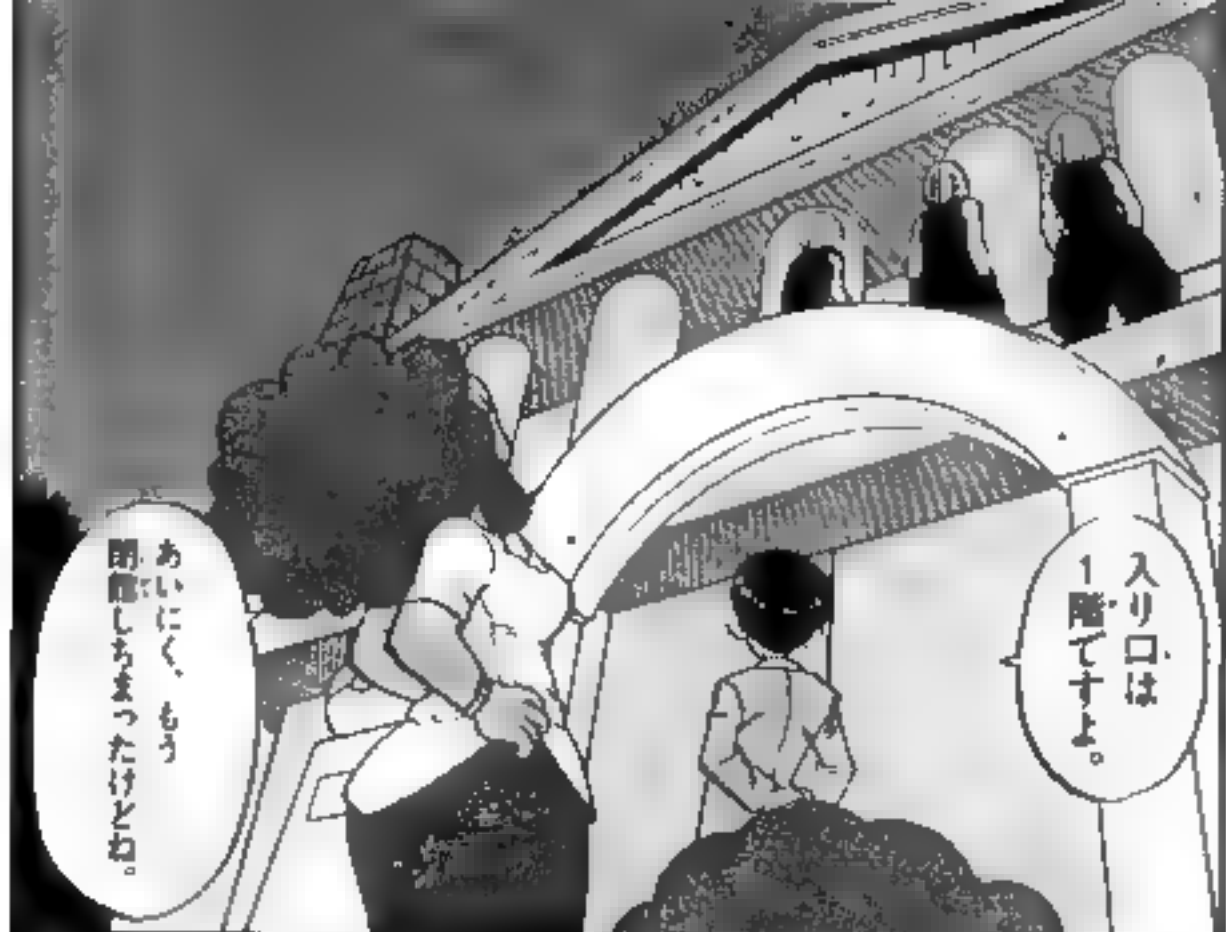
NO DATE

POCKET MONSTERS SPECIAL
The Tenth Chapter
BLACK&WHITE
#495
VSスワンナ
SWANNA
「参戦」

シッポウ博物館

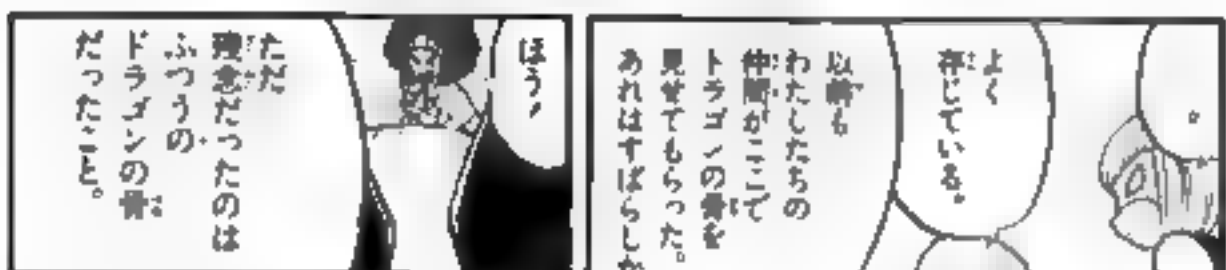
しゅん!
しゅん!

スル・・

あのう・・・。

入り口は1階ですよ。

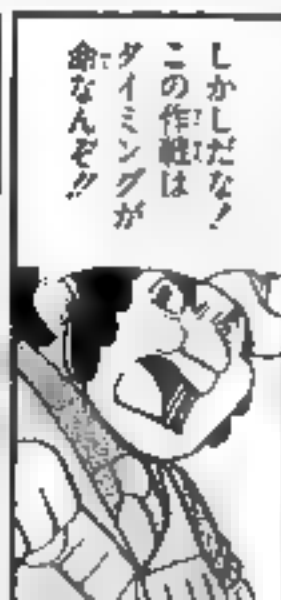
あいにく、もう閉館しちまったけどね。

おどろかせたかい? あたしは館長のアロエ。

わたしは夫で副館長のキダチです。

イッシュの英雄、黒き竜に!!
あんた! あぶない!!
プラズマ団だね!? おまえたち!!
フフフ。
いかにも。
さあ、渡してもらうぞ。

ダークストーン…、
いや!
ゼクロムを!!

よし!
作戦どおり!!
あとは…!

ヤーコンたちを、
待つのみ!!

うーー、
イライラ
イライラ。
イライラって
口に出さなく
たって、
ヤーコンさん。

しかしだな!
この作戦は
タイミングが
命なんぞ!!

もう出発準備は
できとるのに!
なにやっとんだ、
フウロは!!

たしかにブラックくんとのジム戦、わりと時間かかってるわね。
どうするハチク!?ジムまで行ってムリヤリ引っぱってくるか!?

…。

……。

待つ。

…それでダメならそれまでの作戦。
んが～～～!! どいつもこいつも～～!!

ビリ
しゃ!

へへ。
や、やられちゃった。。
どうてえ！
ありがとう、ココロモリ。
次、スワンナお願い！
ここは同じ作戦で押しきるぞ！
ひのこをぶち当て、ビートスタンプでとどめだ！
いけ、チャオ!!

じゅじゅ
じゅ
＊みずあそび＊!!
じゃおおお
わー、しまった!!
「ひこう」だけじゃなく、「みず」タイプもあわせもってたんだった!!
＊バブルこうせん＊よ!!
ポポ
ポ
ポポポ

下調べをし、よく準備してくるトレーナーだと聞いてたけど…。
そのわりにずいぶん雑な進め方するのね。
ち…。
ゴーラ!!
げんしのちから!!
この戦いでオレの強さを証明するんだ!!
これしかねえだろ!?

よーし!
ごくろうさま、スワンナ。
いって、ケンホロウ!!

え!?

なんだ?今の!

やられちまった?

ギュオオオオ

ぜんぜん
当たらねえ!!
思った以上の
動きだけど…
それにしたって…!!

さっきの
ゴーラだって…!

あびせられたのは、
おそらく
エアスラッシュ。
ゴーラが一撃で
やられるような
技じゃない。
そもそも
ゴーフなら
いつもの防御姿勢で
ノーダメージに
できたはず!

!!

まさか…!
自分から
当たりに
いったのか!?
なにかがイヤで!?

うん。
アタシにもそう
見えたわよ。

そのあたりに
ヒントが
ありそうね?
鐘の音の
にごりの原因。

鳴らした人の
こころねが音に
反映される、
タワーオブヘブンの鐘。
アナタが鳴らしたとき
どうして少しにごったのか？

オレの
こころね…。

あのときの
オレは…。

オレは
プラズマ団のせいで
リーグ開催が
ねえって
不安になって
あせって。
そんなあせりを
フウロさんに
見すかされて
またあせって…。

なのにそのことを
ポケモンたちには
ちゃんと言わねえて、
強さだけを
証明しなきゃって、
自分の気持ちが
つっ走るままに
この戦いを始めちまった。

チュラ!!
チャオもムンナもゴーラも聞いてくれ!!
オレ、おまえたちと出るリーグがなくなっちまうのはイヤだ!!だから　プラズマ団をたおす作戦に参加する!!
オレたちが今までつちかってきた力、
すべて出しきっていっしょに立ちむかうんだ!!
ババシイ!!

フウロ!!

あ、
あれええ?

なんて。
なんて置いてかれたの?

どこへぇぇ!?

?
は、
り、
いててて…。

うん。
にごりのない
すんだ
鐘の音！

トッ

ジェットバッジ!!
オレに!?

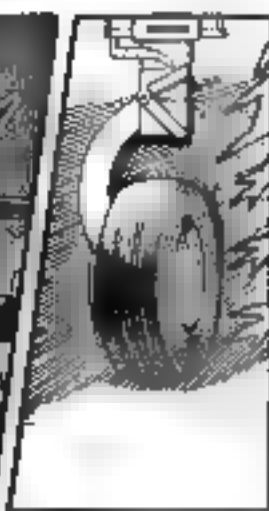
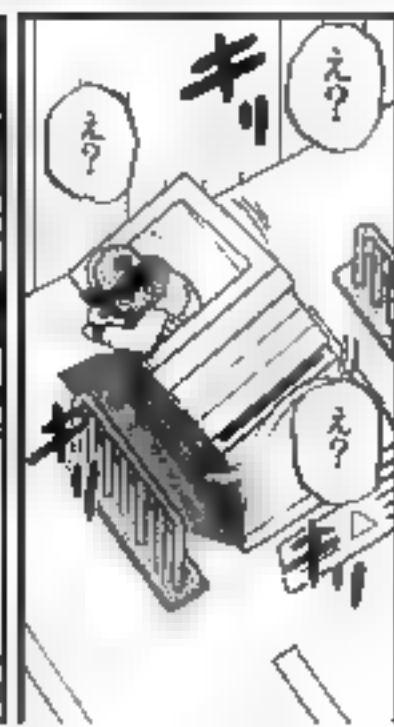
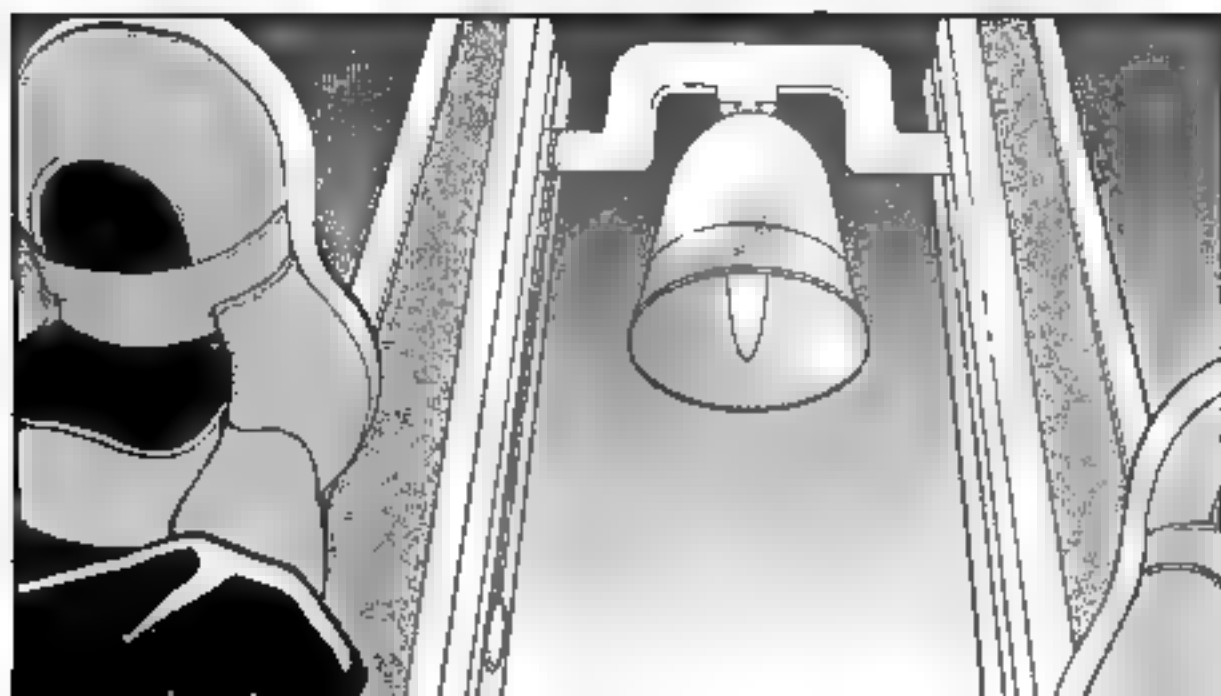
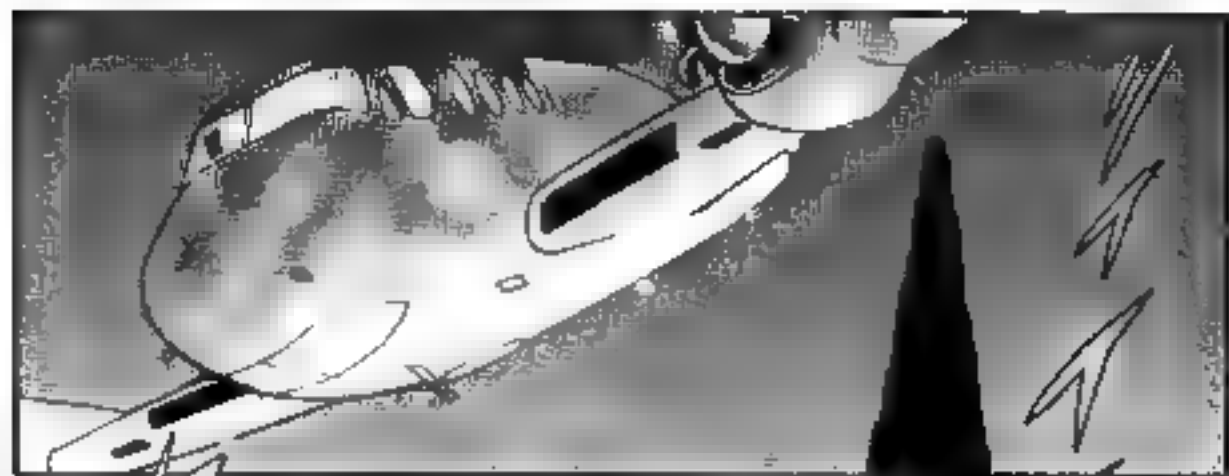
もちろん!
ブラックくん、
アナタは勝った。
そして
ポケモンの魂を
いやすような、
にごりのない鐘の音を
響かせることが
できた。

ぜひダークストーンを守るこの作戦に、

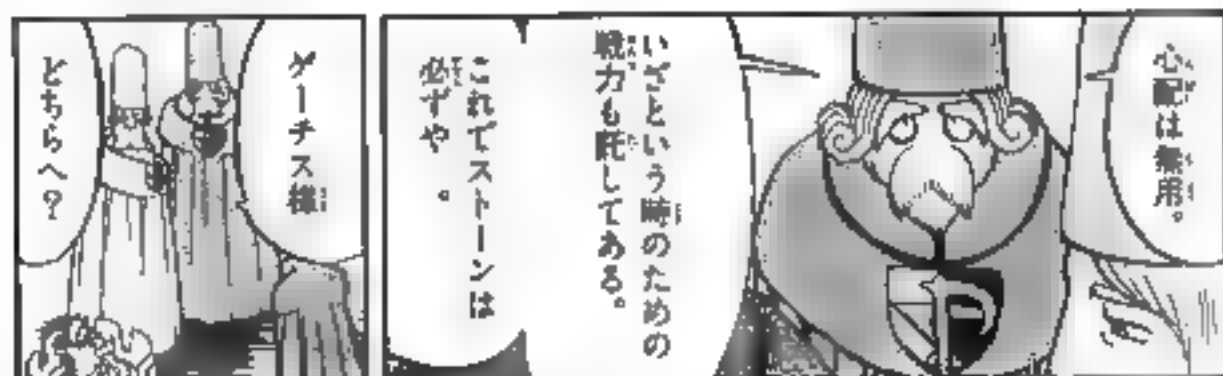
参加してください！

我々はおまえたちが警戒を解くのを待っていたのだ。
これだけの戦力を相手にどこまでねばれる!?
もうどうしようもあるまい。

そんなことないわ!!
やっと来たかい。
なんだ!?

ダ
ダ
ダ

モスト
インセクト
アーティスト。
アーティ！
シャイニング
ビューティー。
カミツレ。
アンダー
グラウンド
ボス。
ヤーコンさまだ！
大空の
ぶっとびガール、
フウロ！
……。
そして、
ナチュラル
ボーンママ、
アロエさ！

警戒を解いたのは計画の一部!?
我々をこっちにおびきよせるのに合わせて、
ひそかに戦力を結集させていたのかっ!!
そのとおり!!
ダークストーンは、
プラズマ団の手には、
渡さない!!
はじまった!!

TO BE
CONTINUED

次巻予告!!!
ダークストーンは
ゼクロムは
渡さねえぞ!!
負けを呼ぶは…
…心の
…おごりなり

オレはオレの「夢」を守るために
てめえらのたくらみ
全力でぶっつぶす!!

POCKET MONSTERS SP 第48巻

ポケット
モンスタースペシャル

リュウラセンの塔
その最上階ではかつて…
「理想」と「真実」が
ぶつかり合った
そうだよ

トビラ絵コレクション

『ポケモンファン』『コロコロイチバン!』掲載時に描かれた、各話のトビラ絵を公開!! ブラックとホワイトの旅の軌跡を、迫力あるイラストで振り返ってみよう。

「コロコロイチバン!」
2011年10月号

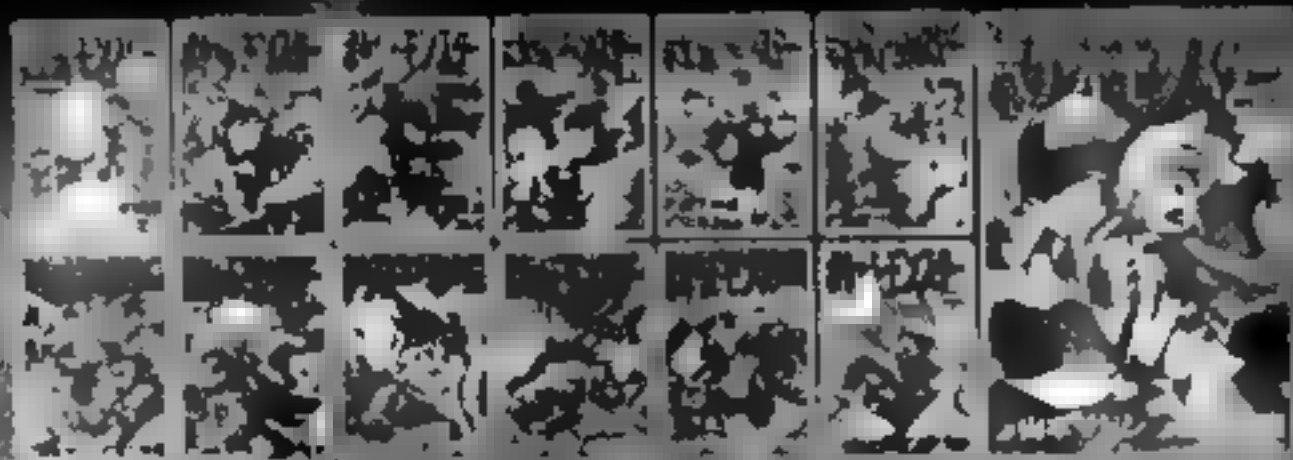
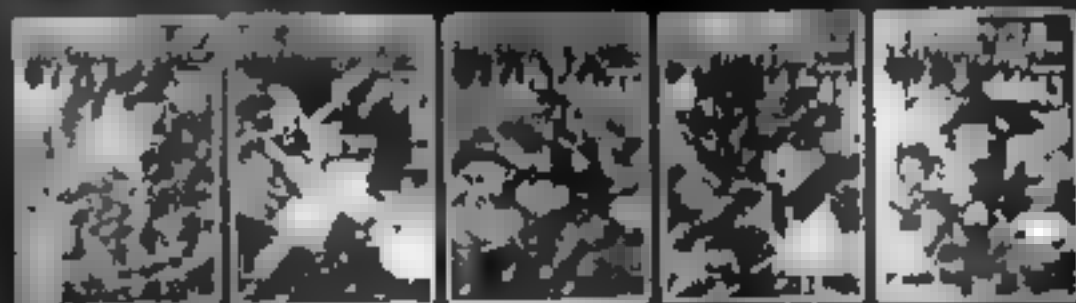
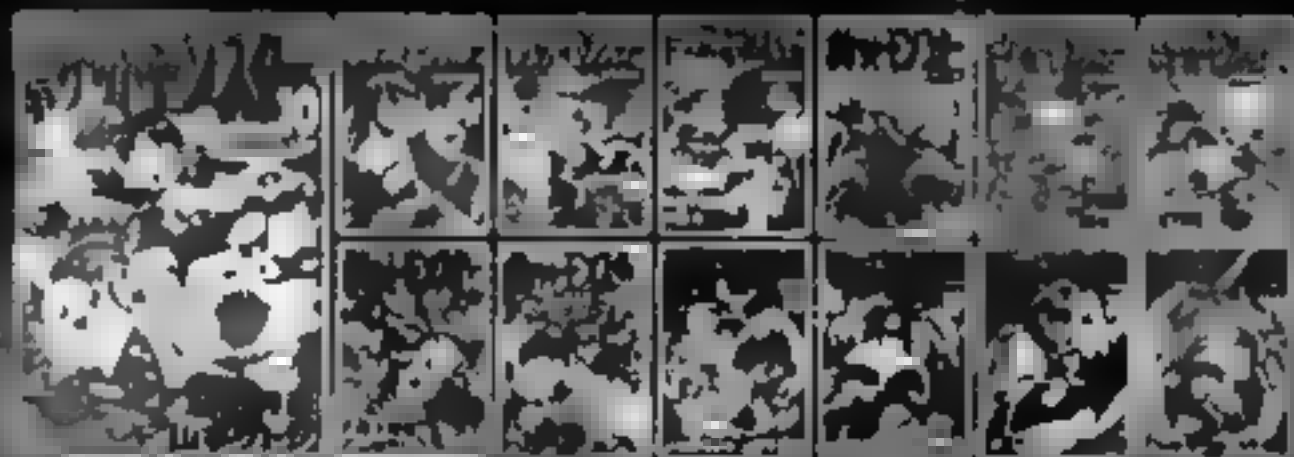
「コロコロイチバン!」
2011年11月号

「ポケモンファン」20号

「コロコロイチバン!」
2011年12月号

「コロコロイチバン!」
2012年1月号

「コロコロイチバン!」
2012年2月号

「コロコロイチバン!」
2012年3月号

壮大なるポケモンサーガ!!

好評46巻

ポケットモンスター

ポケットモンスター 45

ポケットモンスター 46

超人気 発売中!!

まんが・山下たかひろ
4コマ
月刊コロコロイチバン!!で大好評連載中!!
絶賛発売中!!
爆笑
4コマギャグがてんこもり!!
山下たかひろ
定価 420円(税込)

グッドパートナーズと
たのもしい仲間たち
行こう、冒険の旅へ!!
待望のコミックス化
「小学三年生」連載分と
完結編が
この1冊に!!
てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスターBW
グッドパートナーズ
シナリオ 七月鏡一 まんが 陵持ちよ
好評発売中!
定価530円(税込み)
©2013 Pokémon. ©1995-2013 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケットモンスター・Pokémon・ポケモンは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

てんとう虫コミックススペシャル　「ポケモンファン」「コロコロイチバン！」連載作品

ポケットモンスタースペシャル 47

2013年8月29日　初版　第1刷発行　（検印廃止）

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ

発行者　塚原伸郎
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

発行所　（〒101-8001）東京都千代田区一ツ橋2の3の1
TEL　編集 03(3230)5404
販売 03(5281)3556

株式会社 小学館

ISBN978-4-09-141587-5

本文デザイン／瀬川真由美・鈴木 朋・設楽 満
編集協力／根津優美子・唐木田ひろみ　編集担当／菊池 徹・勝山健晴